

表 5-13 魚卵稚仔魚調査結果概要（春季）

単位：個・個体/曳網、（）内は組成比%

調査地点		R1	R2	R3	平均	合計
魚卵	出現種数	8	11	8	-	13
	個数	182	600	243	342	1,025
	個数 代表種	単脂球形卵15 157(86.3)	単脂球形卵15 387(64.5)	単脂球形卵15 120(49.4)	(平均値の上位3種) 単脂球形卵15 221(64.8)	
		単脂球形卵16 15(8.2)	アオブダイ亜科1 150(25.0)	アオブダイ亜科1 100(41.2)	アオブダイ亜科1 85(24.9)	
アオブダイ亜科1 5(2.7)		単脂球形卵16 22(3.7)	単脂球形卵16 9(3.7)	単脂球形卵16 15(4.5)		
稚仔魚	出現種数	3	-	2	-	4
	個体数	25	-	2	9	27
	個体数 代表種	ハダカイワシ科 22(88.0)	出現種なし	ハダカイワシ科 1(50.0)	(平均値の上位3種) ハダカイワシ科 8(85.2)	
		ハビギンボ科 2(8.0)		ハセ科 1(50.0)	ハビギンボ科 1(7.4)	
不明仔魚 1(4.0)				ハセ科 0(3.7)		
				不明仔魚 0(3.7)		

注：1. 主な出現種は各調査地点での個（体）数の上位3種を示す。

2. 平均値は小数点以下を四捨五入しているため、合計と各種の内訳が一致しない場合がある。

表 5-14 魚卵稚仔魚調査結果概要 (夏季)

単位：個・個体/曳網、( ) 内は組成比%

調査地点		R1	R2	R3	平均	合計
魚卵	出現種数	9	11	7	-	15
	個数	738	244	1,229	737	2,211
	個数 代表種	単脂球形卵18 692(93.8) アオブダイ亜科1 18(2.4) アオブダイ亜科2 7(0.9)	単脂球形卵18 201(82.4) 単脂球形卵20 17(7.0) アオブダイ亜科1 10(4.1)	単脂球形卵18 1,186(96.5) 単脂球形卵20 23(1.9) ヤガラ属 9(0.7)	(平均値の上位3種) 単脂球形卵18 693(94.0) 単脂球形卵20 13(1.8) アオブダイ亜科1 10(1.3)	
稚仔魚	出現種数	6	15	3	-	17
	個体数	11	37	8	19	56
	個体数 代表種	ハセ科 4(36.4) スズメダイ科 2(18.2) シマイキ科 2(18.2)	スズメダイ科 5(13.5) カクチウシ科 5(13.5) ハセ科 4(10.8)	イトウダイ亜科 4(50.0) スズメダイ科 2(25.0) ハセ科 2(25.0)	(平均値の上位3種) ハセ科 3(17.9) スズメダイ科 3(16.1) イトウダイ亜科 2(8.9) カクチウシ科 2(8.9) シマイキ科 2(8.9)	

注：1. 主な出現種は各調査地点での個(体)数の上位3種を示す。  
2. 平均値は小数点以下を四捨五入しているため、合計と各種の内訳が一致しない場合がある。

表 5-15 魚卵稚仔魚調査結果概要 (秋季)

単位：個・個体/曳網、( ) 内は組成比%

調査地点		R1	R2	R3	平均	合計
魚卵	出現種数	7	9	13	-	17
	個数	96	60	73	76	229
	個数 代表種	アオブダイ亜科1 30(31.3)	単脂球形卵1 23(38.3)	単脂球形卵2 37(50.7)	(平均値の上位3種)	
		単脂球形卵1 30(31.3)	単脂球形卵2 21(35.0)	単脂球形卵1 13(17.8)	単脂球形卵2 27(35.4)	
単脂球形卵2 23(24.0)		単脂球形卵4 6(10.0)	アオブダイ亜科1 5(6.8)	単脂球形卵1 22(28.8)	アオブダイ亜科1 12(15.7)	
稚仔魚	出現種数	5	8	10	-	15
	個体数	11	18	21	17	50
	個体数 代表種	不明ふ化仔魚 3(27.3)	アカイ科 4(22.2)	ツツカ目 4(19.0)	(平均値の上位3種)	
		ダールマガレイ科 3(27.3)	ヤベウキエソ 4(22.2)	アカイ科 3(14.3)	アカイ科 3(16.0)	
ハラキンボ科 3(27.3)		ハダカイワシ科 3(16.7)	ユキエハダカ 3(14.3)	不明ふ化仔魚 2(12.0)	ダールマガレイ科 2(12.0)	
			不明ふ化仔魚 3(14.3)			
			スマイ科 3(14.3)			

注：1. 主な出現種は各調査地点での個(体)数の上位3種を示す。  
 2. 平均値は小数点以下を四捨五入しているため、合計と各種の内訳が一致しない場合がある。

表 5-16 魚卵稚仔魚調査結果概要（冬季）

単位：個・個体/曳網、（）内は組成比%

調査地点		R1	R2	R3	平均	合計
魚卵	出現種数	10	10	10	-	13
	個数	191	263	209	221	663
	個数 代表種	単脂球形卵12 45 (23.6)	単脂球形卵8 89 (33.8)	単脂球形卵8 72 (34.4)	(平均値の上位3種) 単脂球形卵8 65 (29.6)	
		アオブダイ亜科1 40 (20.9)	単脂球形卵10 51 (19.4)	単脂球形卵10 41 (19.6)	アオブダイ亜科1 42 (19.2)	
単脂球形卵8 35 (18.3)		アオブダイ亜科1 47 (17.9)	アオブダイ亜科1 40 (19.1)	単脂球形卵10 40 (18.1)		
			単脂球形卵12 40 (19.1)			
稚仔魚	出現種数	5	9	9	-	13
	個体数	19	40	54	38	113
	個体数 代表種	ハダカイワシ科 11 (57.9)	ハダカイワシ科 21 (52.5)	ハダカイワシ科 20 (37.0)	(平均値の上位3種) ハダカイワシ科 17 (46.0)	
		不明ふ化仔魚 4 (21.1)	不明ふ化仔魚 11 (27.5)	不明ふ化仔魚 13 (24.1)	不明ふ化仔魚 9 (24.8)	
ヨコエソ属 2 (10.5)		ヤハウキエソ 2 (5.0)	ヤハウキエソ 7 (13.0)	ヤハウキエソ 3 (8.8)		

注：1. 主な出現種は各調査地点での個（体）数の上位3種を示す。  
 2. 平均値は小数点以下を四捨五入しているため、合計と各種の内訳が一致しない場合がある。

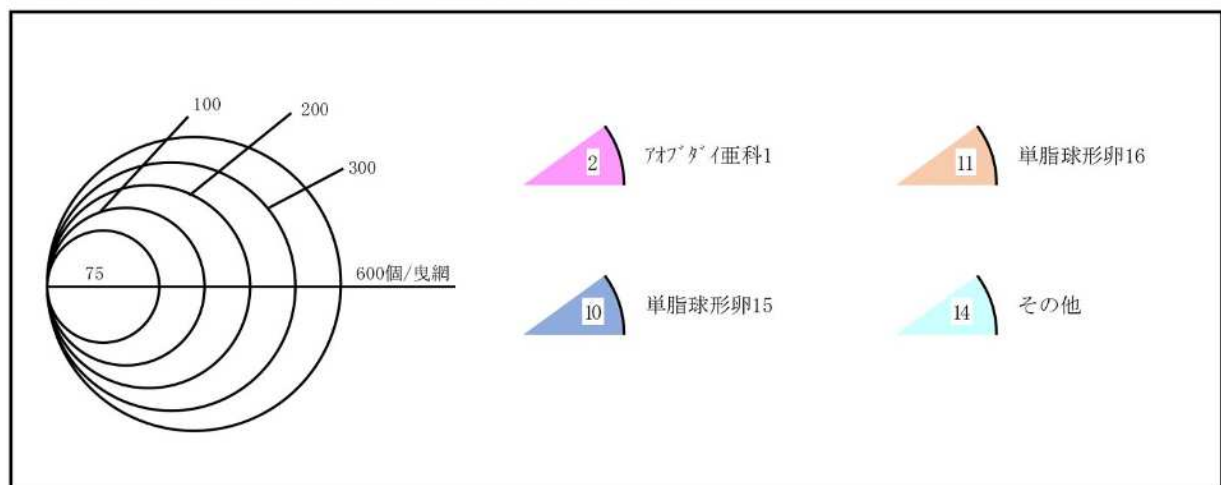
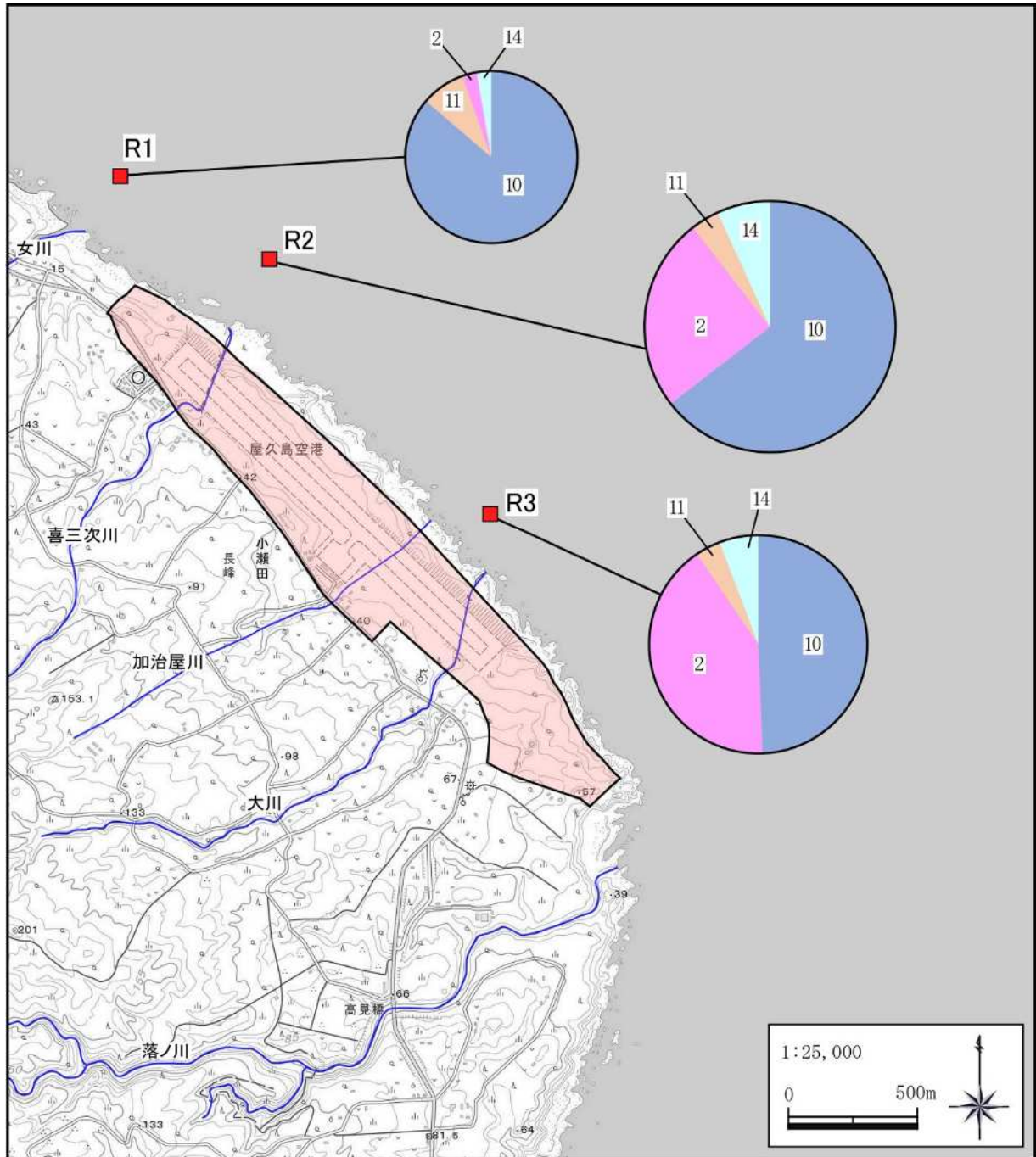


図 5-1 魚卵水平分布図 (春季)

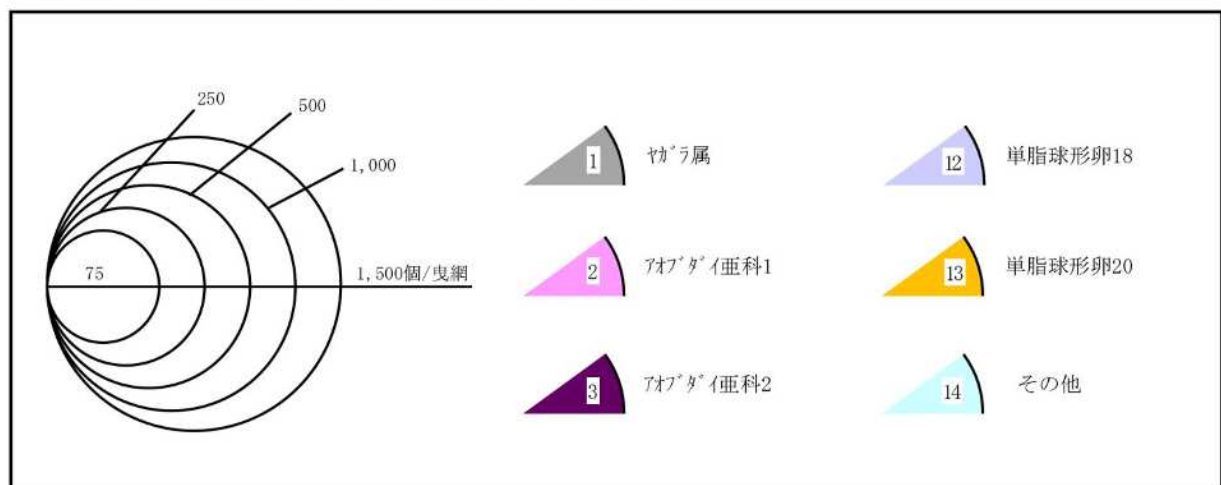
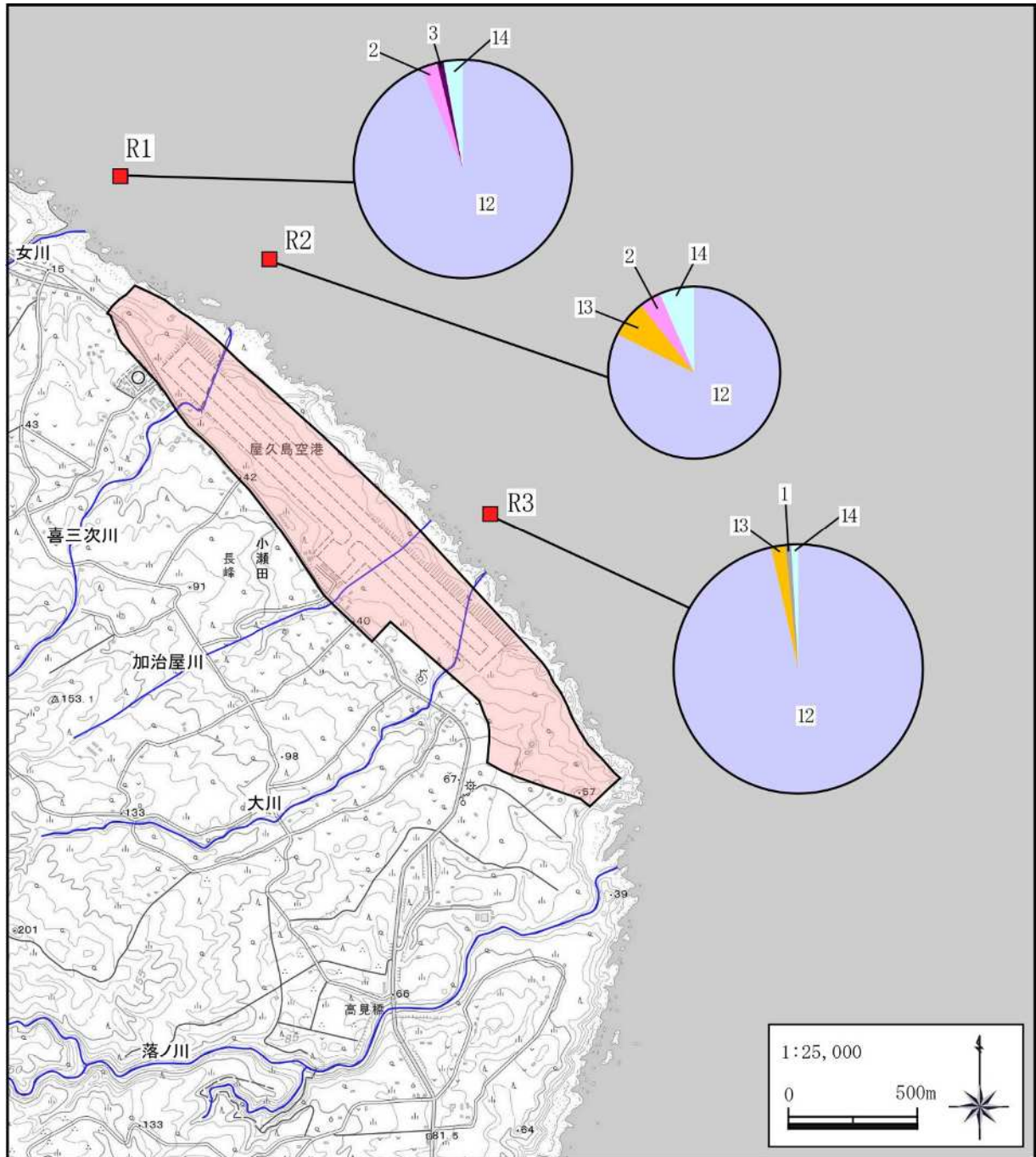


図 5-2 魚卵水平分布図 (夏季)

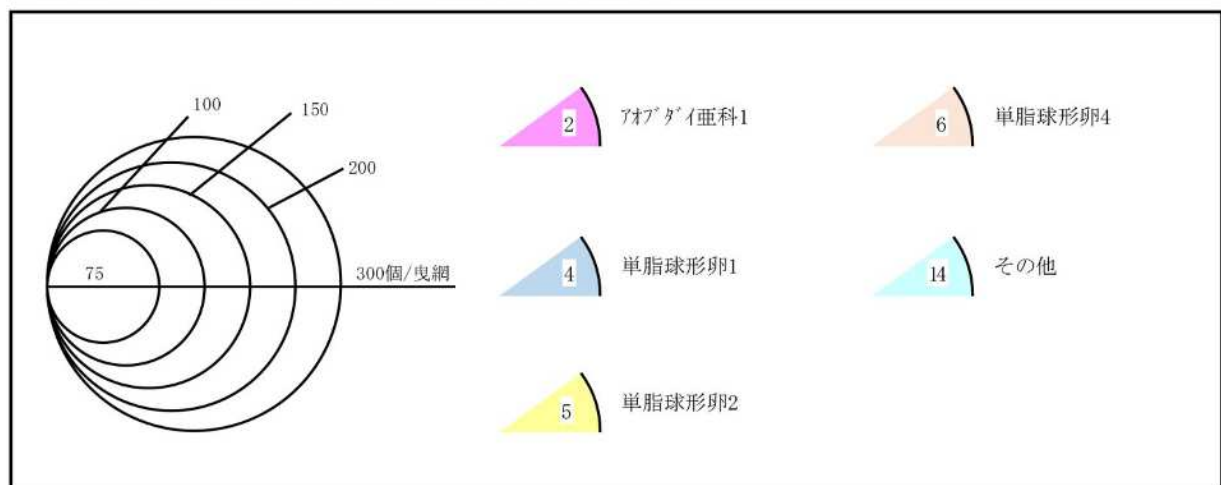
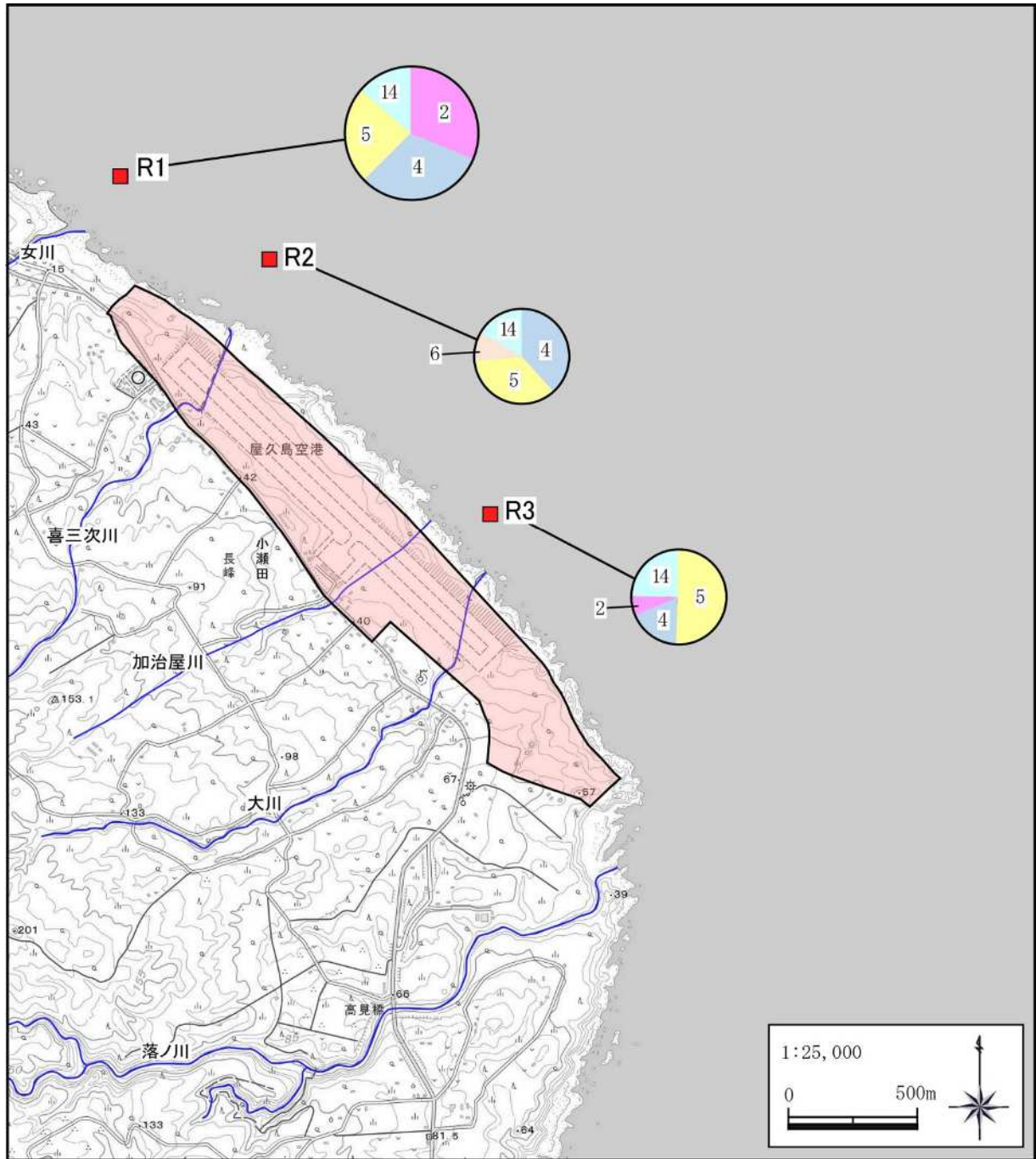


図 5-3 魚卵水平分布図 (秋季)

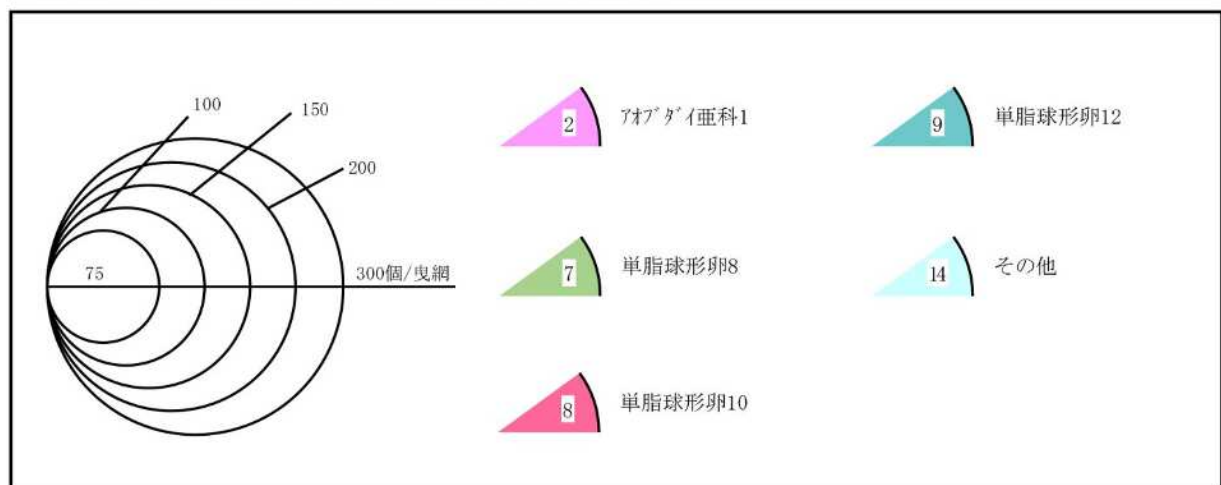
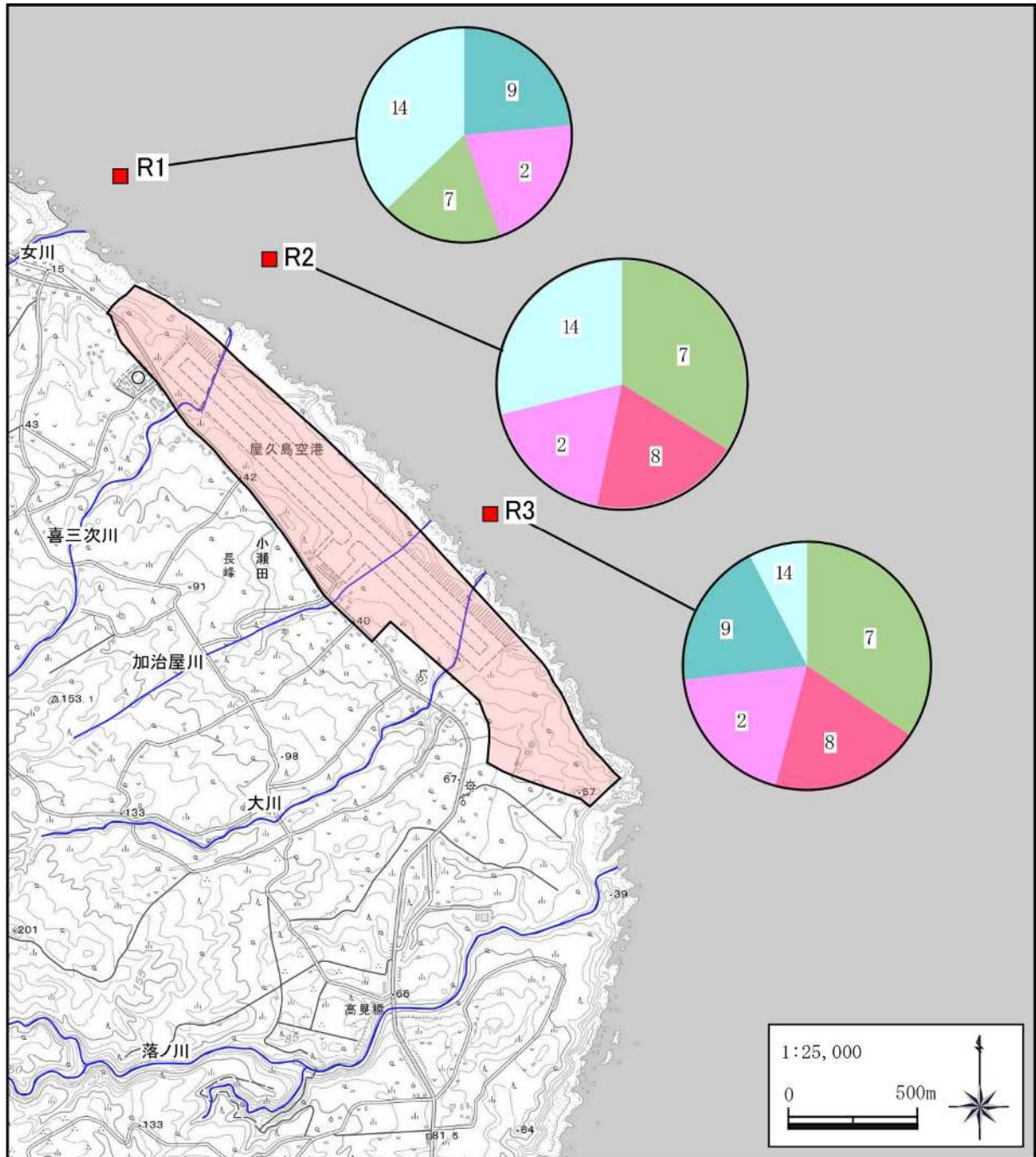


図 5-4 魚卵水平分布図 (冬季)



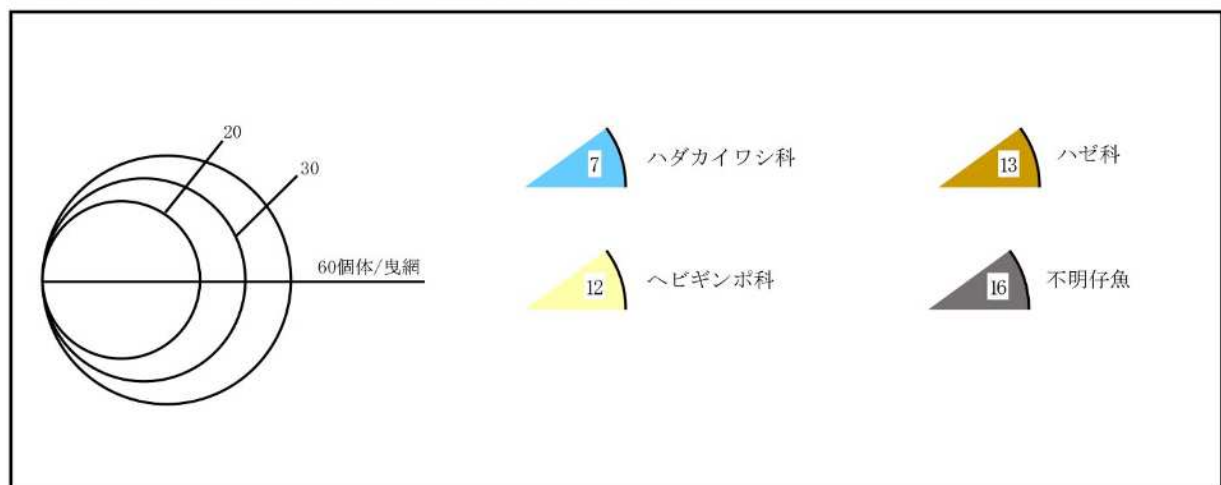
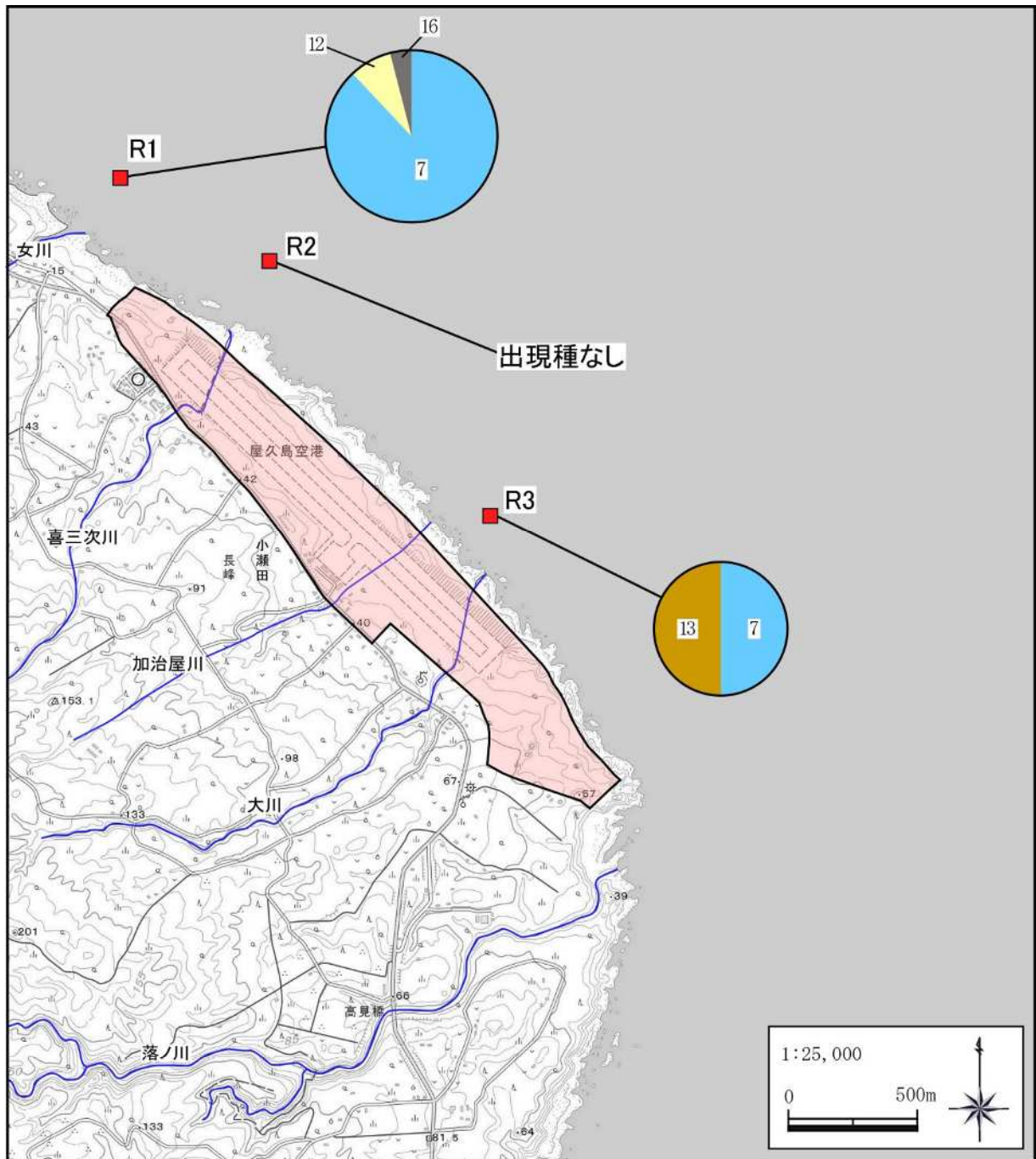


図 5-5 稚仔魚水平分布図 (春季)

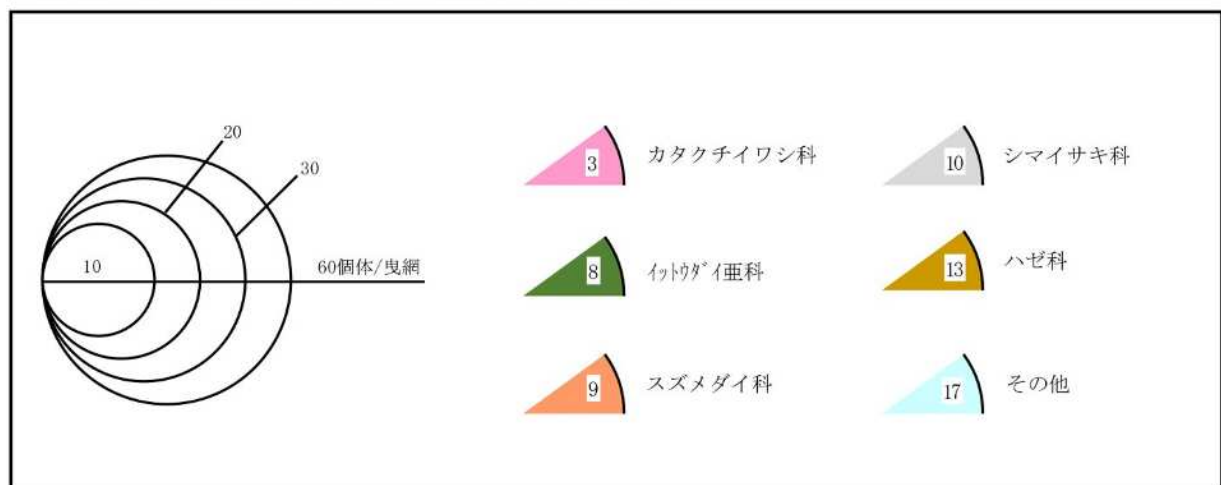
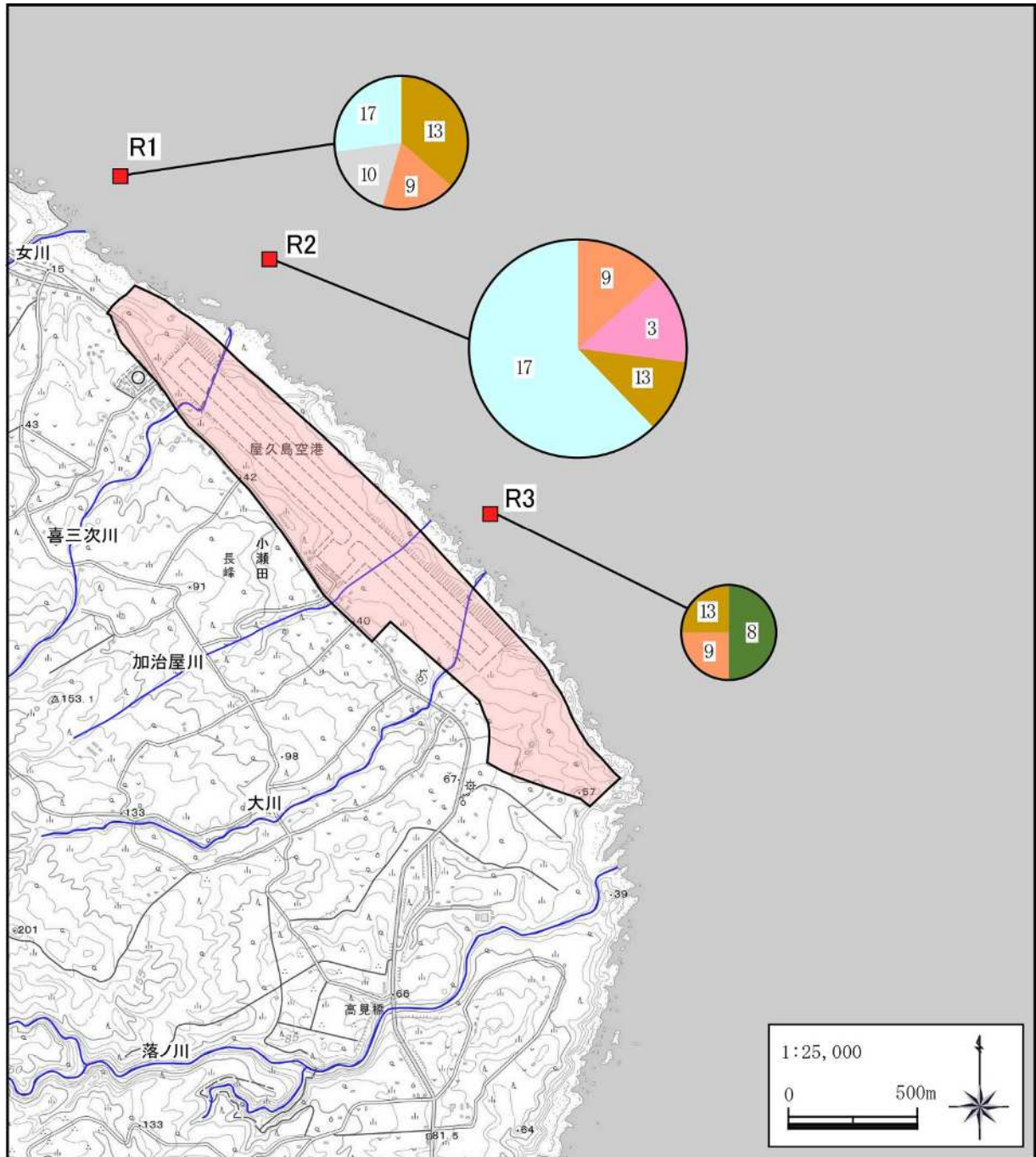


図 5-6 稚子魚水平分布図 (夏季)

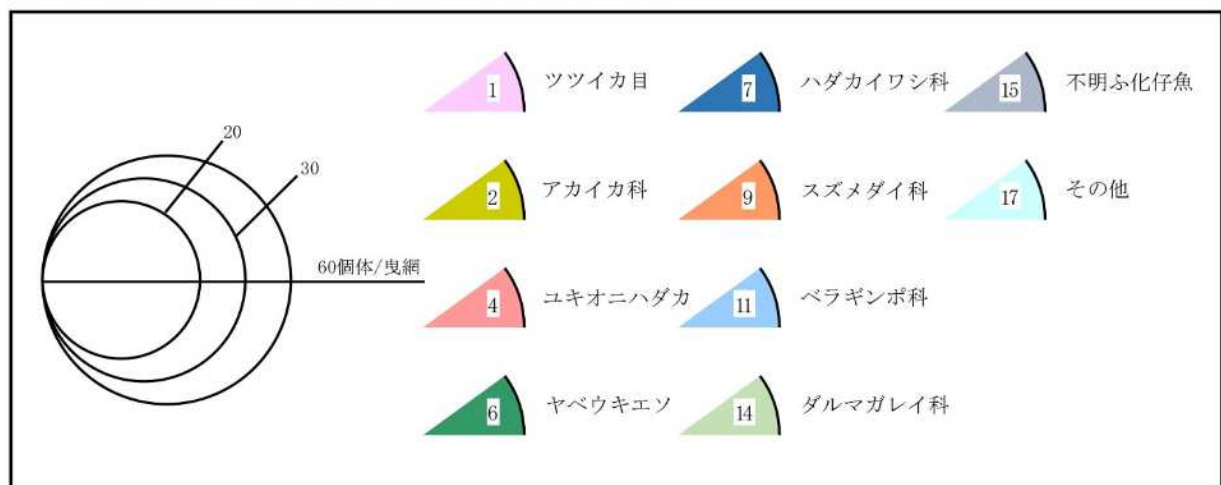
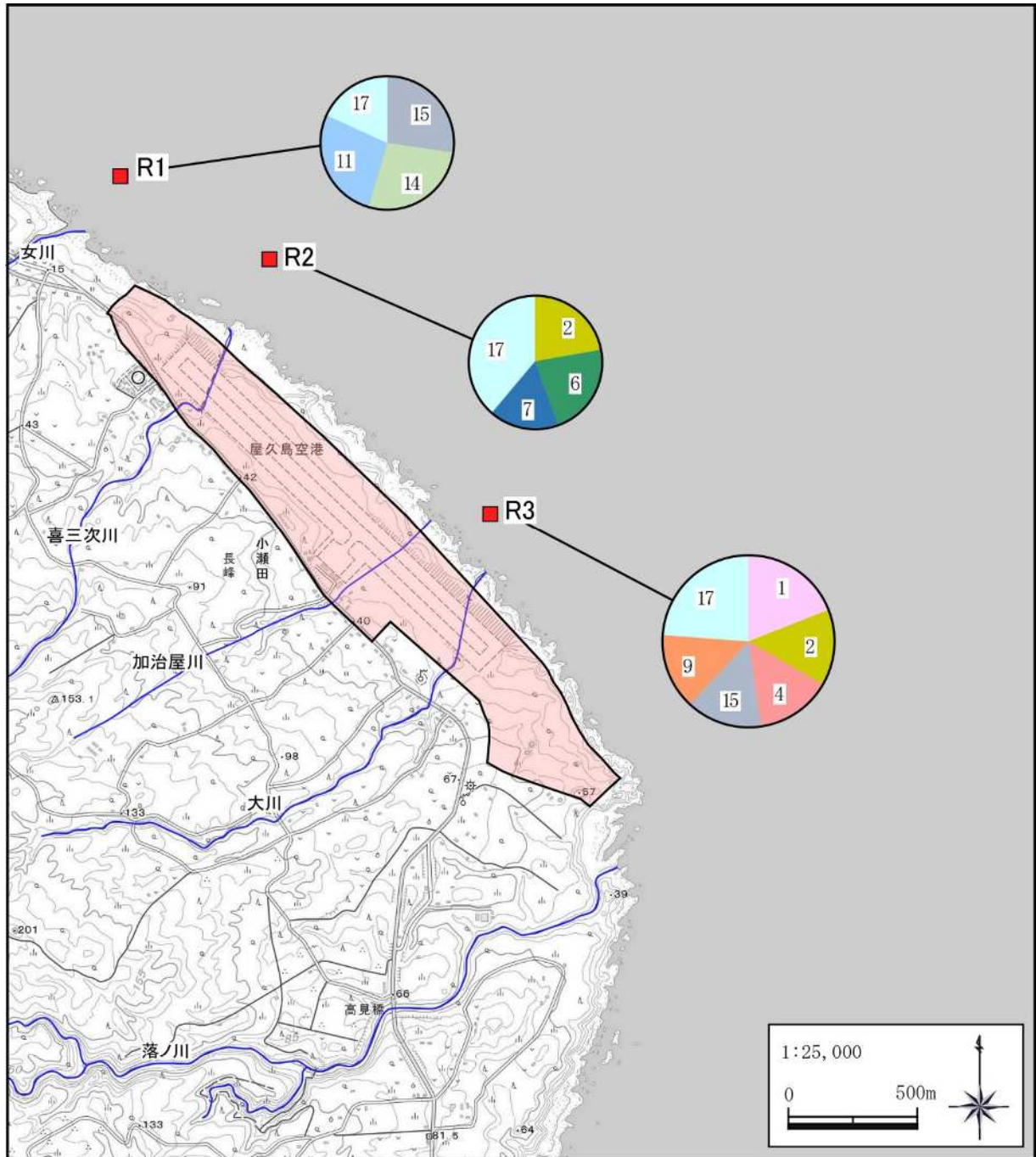


図 5-7 稚仔魚水平分布図 (秋季)

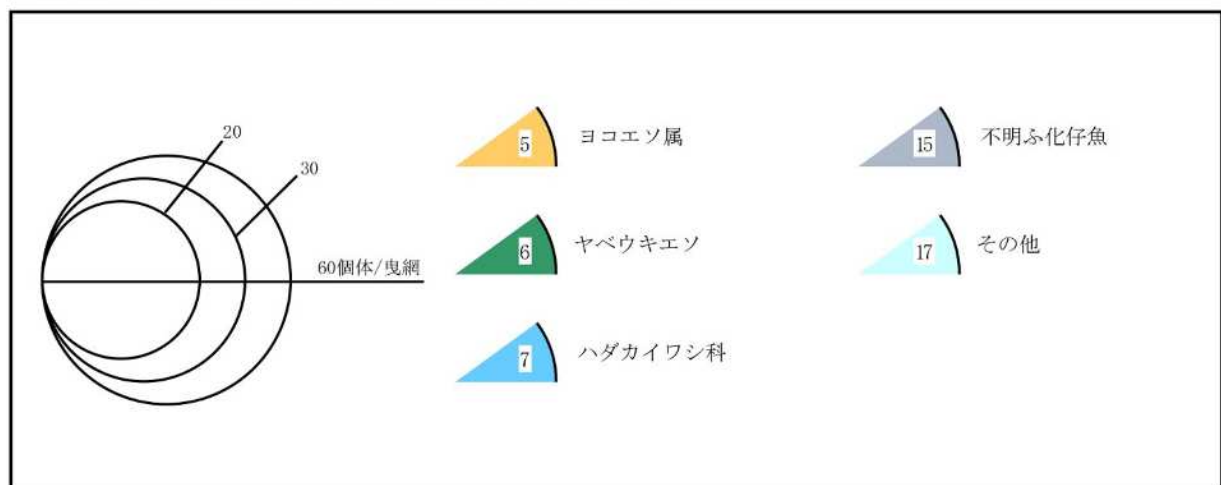
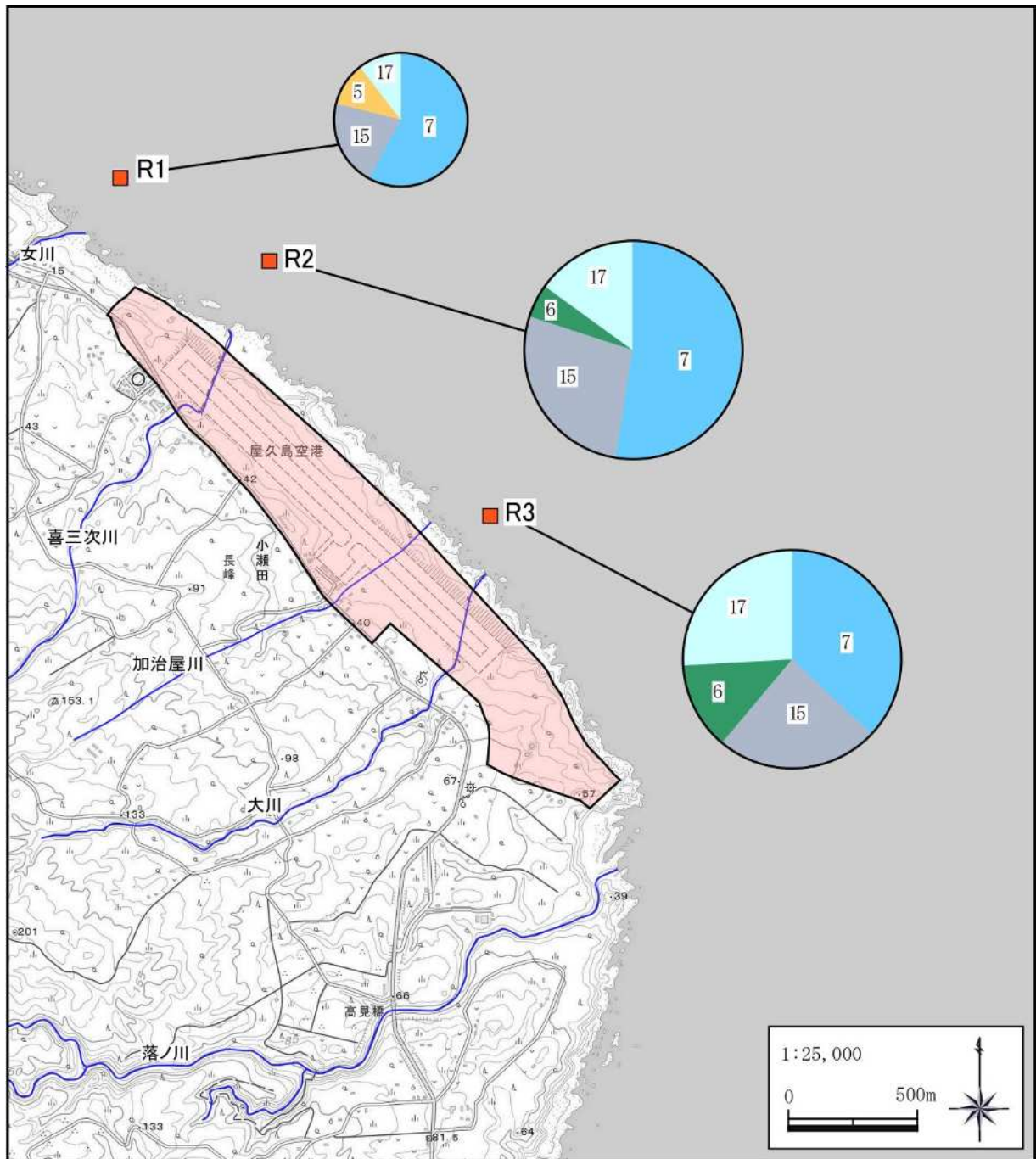


図 5-8 稚仔魚水平分布図 (冬季)

表 5-17 魚卵調査結果一覧 (春季)

単 位 : 個・個体/曳網

No.	門	綱	目	科	種名	地点	R1	R2	R3	合計		
1	脊索動物	硬骨魚	ウナギ	—	ANGUILLIFORMES 1	ウナギ目1		1		1		
2			ヒメ	エソ	Synodontidae	エソ科		1	2	4	7	
3			トゲウオ	ヤガラ	<i>Fistularia</i> sp.	ヤガラ属			1	3	4	
4			スズキ	アオブダイ	Scarinae sp.1	アオブダイ亜科1		5	150	100	255	
5					Scarinae sp.2	アオブダイ亜科2		1	21		22	
6					—	—	spherical egg(no oil globule)5	無脂球形卵5	1			1
7							spherical egg(no oil globule)6	無脂球形卵6	1			1
8							spherical egg(no oil globule)7	無脂球形卵7		1		1
9							spherical egg(one oil globule)15	単脂球形卵15	157	387	120	664
10							spherical egg(one oil globule)16	単脂球形卵16	15	22	9	46
11							spherical egg(one oil globule)17	単脂球形卵17	1	12	3	16
12							spherical egg(several oil globules)4	多脂球形卵4		2	3	5
13							spherical egg(several oil globules)5	多脂球形卵5		1	1	2
種類数							8	11	8	13		
合 計							182	600	243	1,025		

- 注) ウナギ目1 : 卵径2.28mm, 油球数0個, 囲卵腔が広い  
 エソ科 : 卵径1.00~1.20mm, 油球数 0個, 卵膜に亀甲模様有り  
 ヤガラ属 : 卵径1.75~1.80mm, 油球数 0個, 卵膜は二重構造  
 アオブダイ亜科1 : 卵径1.33~1.55×0.53~0.56mm, 油球径0.12~0.15mm, 油球数1個  
 アオブダイ亜科2 : 卵径2.20~2.30×0.48~0.50mm, 油球径0.12~0.14mm, 油球数1個  
 無脂球形卵5 : 卵径0.56mm  
 無脂球形卵6 : 卵径0.63mm  
 無脂球形卵7 : 卵径1.20mm  
 単脂球形卵15 : 卵径0.54~0.59mm, 油球径0.11~0.12mm  
 単脂球形卵16 : 卵径0.60~0.66mm, 油球径0.12~0.13mm  
 単脂球形卵17 : 卵径0.74~0.78mm, 油球径0.11~0.13mm  
 多脂球形卵4 : 卵径1.10~1.25mm, 油球径0.03~0.09mm, 油球数16~50個  
 多脂球形卵5 : 卵径1.70~1.88mm, 油球径0.06~0.11mm, 油球数10~12個

表 5-18 稚仔魚調査結果一覧（春季）

単 位：個・個体/曳網

No.	門	綱	目	科	種名	地点	R1	R2	R3	合計
1	脊索動物	硬骨魚	ハダカイワシ	ハダカイワシ	Myctophidae	ハダカイワシ科	22 (2.6-3.2)		1 (3.1)	23
2			スズキ	ヘビキンボ	Tripterygiidae	ヘビキンボ科	2 (3.1-3.2)			2
3				ハゼ	Gobiidae	ハゼ科			1 (1.9)	1
4			—	—	Unidentified fish larva	不明仔魚	1 (2.6)			1
種類数							3	0	2	4
合計							25	0	2	27

注：( )内は稚仔魚の全長範囲、単位mmを示す。

表 5-19 魚卵調査結果一覧 (夏季)

単位:個・個体/曳網

No.	門	綱	目	科	種名	地点	R1	R2	R3	合計		
1	脊索動物	硬骨魚	ウナギ	—	ANGUILLIFORMES 1	ウナギ目1		2		2		
2					ANGUILLIFORMES 3	ウナギ目3	1		1			
3			ヒメ	エソ	Synodontidae	エソ科		5	2	8	15	
4			トゲウオ	ヤガラ	<i>Fistularia</i> sp.	ヤガラ属		6	4	9	19	
5			ススキ	フダイ	—	—	アオブダイ亜科1	アオブダイ亜科1	18	10	1	29
6							アオブダイ亜科2	アオブダイ亜科2	7		7	
7			—	—	—	—	Warp egg(no oil globule)1	無脂不正球形卵1	4			4
8			spherical egg(one oil globule)18	単脂球形卵18	692	201	1,186			2,079		
9			spherical egg(one oil globule)19	単脂球形卵19		4	1			5		
10			spherical egg(one oil globule)20	単脂球形卵20		17	23			40		
11			spherical egg(one oil globule)21	単脂球形卵21	4	1				5		
12			spherical egg(one oil globule)22	単脂球形卵22	1					1		
13			spherical egg(one oil globule)23	単脂球形卵23		1				1		
14			spherical egg(several oil globules)6	多脂球形卵6		1	1			2		
15			spherical egg(several oil globules)7	多脂球形卵7		1				1		
種類数							9	11	7	15		
合計							738	244	1,229	2,211		

注)ウナギ目1 : 卵径2.95~3.45mm,油球数0個,囲卵腔が広い  
 ウナギ目3 : 卵径2.65mm,油球径0.35mm,油球数1個,囲卵腔が広い  
 エソ科 : 卵径0.95~1.03mm,油球数 0個,卵膜に亀甲模様有り  
 ヤガラ属 : 卵径1.55~1.75mm,油球数 0個,卵膜は二重構造  
 アオブダイ亜科1: 卵径1.18~1.48×0.45~0.50mm,油球径0.10~0.11mm,油球数1個  
 アオブダイ亜科2: 卵径1.95~2.10×0.40~0.45mm,油球径0.11~0.13mm,油球数1個  
 無脂不正球形卵1: 卵径0.68~0.70mm×0.69~0.80mm  
 単脂球形卵18 : 卵径0.49~0.59mm,油球径0.10~0.12mm  
 単脂球形卵19 : 卵径0.64~0.68mm,油球径0.14~0.15mm  
 単脂球形卵20 : 卵径0.70~0.78mm,油球径0.15~0.18mm  
 単脂球形卵21 : 卵径0.82~0.84mm,油球径0.19~0.21mm  
 単脂球形卵22 : 卵径1.23mm,油球径0.26mm  
 単脂球形卵23 : 卵径1.30mm,油球径0.32mm  
 多脂球形卵6 : 卵径1.45~1.53mm,油球径0.01~0.06mm,油球数40~50個  
 多脂球形卵7 : 卵径1.88mm,油球径0.03~0.10mm,油球数14個

表 5-20 稚仔魚調査結果一覧 (夏季)

単位:個・個体/曳網

No.	門	綱	目	科	種名	地点	R1	R2	R3	合計
0	軟体動物	頭足	ツツカ	アカカ	Ommastrephidae	アカカ科		2 (0.6-1.0)		2
0	脊索動物	硬骨魚	ニシン	カタチイワシ	Engraulidae	カタチイワシ科		5 (3.7-4.9)		5
0			ネス`ミキ`ス	ネス`ミキ`ス	<i>Gonorynchus abbreviatus</i>	ネス`ミキ`ス		1 (3.7)		1
0			ワニトカゲ`キ`ス	ヨコエソ	<i>Cyclothone</i> sp.	オニハダカ属	1 (2.8)	1 (2.5)		2
0			ハダカイワシ	ハダカイワシ	Myctophidae	ハダカイワシ科		3 (2.0-3.3)		3
0			アシロ	アシロ	Neobythitinae	シオイタチウオ亜科		3 (1.7-9.5)		3
0			キンメダイ	イトウダイ	Holocentrinae	イトウダイ亜科	1 (3.0)		4 (2.6-4.7)	5
0			ダツ	トビウオ	Exocoetidae	トビウオ科		2 (3.5-3.7)		2
0			スス`キ	テンジクダイ	<i>Gymnapogon</i> sp.	クダリホ`ウス`キ`ス属	1 (2.0)			1
0				フエダイ	Lutjanidae	フエダイ科		2 (2.0-2.3)		2
0				スス`メダイ	<i>Abudefduf vaigiensis</i>	オヤビツチャ		1 (9.4)		1
0					Pomacentridae	スス`メダイ科	2 (1.8-2.2)	5 (2.0-4.2)	2 (1.9-3.6)	9
0			シマイサキ	Teraponidae	シマイサキ科	2 (1.7-2.1)	3 (1.7-2.5)		5	
0			イソキンボ`	Blenniidae	イソキンボ`科		2 (2.1-2.7)		2	
0			ハセ`	Gobiidae	ハセ`科	4 (1.5-3.1)	4 (1.6-1.7)	2 (1.7-2.4)	10	
0			フグ	フグ	Tetraodontidae	フグ科		2 (1.5-1.8)		2
0			—	—	unidentified fish larva	不明稚仔魚		1 (3.0)		1
種類数							6	15	3	17
合計							11	37	8	56

注:( )内は稚仔魚の全長範囲、単位mmを示す。



表 5-21 魚卵調査結果一覧 (秋季)

単 位:個・個体/曳網

No.	門	綱	目	科	種名	地点	R1	R2	R3	合計		
1	脊索動物	硬骨魚	ウナギ	—	ANGUILLIFORMES 1	ウナギ目1			3	3		
2					ANGUILLIFORMES 2	ウナギ目2			1	1		
3			ヒメ	エソ	Synodontidae	エソ科			2	1	3	
4			ススキ	フダイ	—	Scarinae sp.1	アオブダイ亜科1	30	1		5	36
5						Scarinae sp.2	アオブダイ亜科2	9				9
6					タチウオ	Trichiuridae	タチウオ科				1	1
7					—	—	spherical egg(no oil globule)1	無脂球形卵1			3	3
8							spherical egg(no oil globule)2	無脂球形卵2			1	1
9							spherical egg(no oil globule)3	無脂球形卵3			1	1
10							spherical egg(one oil globule)1	単脂球形卵1	30	23	13	66
11							spherical egg(one oil globule)2	単脂球形卵2	23	21	37	81
12							spherical egg(one oil globule)3	単脂球形卵3	1	1		2
13							spherical egg(one oil globule)4	単脂球形卵4		6	3	9
14							spherical egg(one oil globule)5	単脂球形卵5		2	2	4
15							spherical egg(one oil globule)6	単脂球形卵6		2		2
16							spherical egg(several oil globules)1	多脂球形卵1	1	2		3
17							spherical egg(several oil globules)2	多脂球形卵2	2		2	4
						種類数	7	9	13	17		
						合計	96	60	73	229		

注)ウナギ目1 : 卵径2.85~3.31mm,油球数0個,囲卵腔が広い  
 ウナギ目2 : 卵径2.52mm,油球径0.05~0.10mm,油球数25個,囲卵腔が広い  
 エソ科 : 卵径1.05mm,油球数 0個,卵膜に亀甲模様有り  
 アオブダイ亜科1: 卵径1.18~1.55×0.44~0.59mm,油球径0.13~0.16mm,油球数1個  
 アオブダイ亜科2: 卵径2.00~2.18×0.42~0.44mm,油球径0.12~0.14mm,油球数1個  
 タチウオ科 : 卵径1.883mm,油球径0.42mm,油球数1個  
 無脂球形卵1 : 卵径0.54~0.58mm  
 無脂球形卵2 : 卵径0.78×0.86,若干、不正球形を呈する  
 無脂球形卵3 : 卵径0.96mm  
 単脂球形卵1 : 卵径0.52~0.59mm,油球径0.09~0.11mm  
 単脂球形卵2 : 卵径0.60~0.67mm,油球径0.11~0.15mm  
 単脂球形卵3 : 卵径0.74~0.76mm,油球径0.11~0.13mm  
 単脂球形卵4 : 卵径0.72~0.79mm,油球径0.17~0.19mm  
 単脂球形卵5 : 卵径0.80~0.84mm,油球径0.17~0.18mm  
 単脂球形卵6 : 卵径1.33~1.35mm,油球径0.22~0.23mm  
 多脂球形卵1 : 卵径0.94~0.96mm,油球径0.04~0.08mm,油球数17~19個  
 多脂球形卵2 : 卵径1.10~1.15mm,油球径0.02~0.12mm,油球数15~20個

表 5-22 稚仔魚調査結果一覧（秋季）

No.	門	綱	目	科	種名	地点	R1	R2	R3	合計			
1	軟体動物	頭足	ツツカ	—	TEUTHIDA	ツツカ目			(1.5-3.6)	4			
2				アカカ	Ommastrephidae	アカカ科	(1.3)	1	4	(1.1-1.7)	3		
3	脊索動物	硬骨魚	ネスミキス	ネスミキス	<i>Gonorynchus abbreviatus</i>	ネスミキス			(4.7)	1			
4			ワニトカケキス	ヨコエソ	<i>Cyclothone alba</i>	ユキオニハダカ			1	3			
5			キンハダカ	<i>Vinciguerria nimbaria</i>	ヤハウキエソ			4					
6			ハダカイワシ	ハダカイワシ	Myctophidae	ハダカイワシ科			3	1			
7			ススキ	フサカサゴ	Scorpaenidae	フサカサゴ科			1				
8				シイラ	<i>Coryphaena</i> sp.	シイラ属			1				
9				ススマダイ	Pomacentridae	ススマダイ科				3			
10				ベラキンホ	Trichonotidae	ベラキンホ科		3					
11				イツキンホ	Blenniidae	イツキンホ科				1			
12				ハゼ	Gobiidae	ハゼ科		1		1			
13				サハ	Scombridae	サハ科			2				
14				カレイ	ダルマガレイ	Bothidae	ダルマガレイ科	3	2	1			
15				—	—	Unidentified yolksac larva	不明ふ化仔魚	3		3			
							種類数	5	8	10	15		
							合計	11	18	21	50		

注:( )内は稚仔魚の全長範囲、単位mmを示す。

表 5-23 魚卵調査結果一覧 (冬季)

単 位:個・個体/曳網

No.	門	綱	目	科	種名	地点	R1	R2	R3	合計	
1	脊索動物	硬骨魚	ハダカイワシ	—	Myctophiformes	ハダカイワシ目		1	1	2	
2			スズキ	フダイ	Scarinae sp.1	アオブダイ亜科1	40	47	40	127	
3				タチウオ	Trichiuridae	タチウオ科		1		1	
4				—	—	spherical egg(no oil globule)4	無脂球形卵4	2			2
5						spherical egg(one oil globule)7	単脂球形卵7	2	3	17	22
6						spherical egg(one oil globule)8	単脂球形卵8	35	89	72	196
7						spherical egg(one oil globule)9	単脂球形卵9	17	6	12	35
8						spherical egg(one oil globule)10	単脂球形卵10	28	51	41	120
9						spherical egg(one oil globule)11	単脂球形卵11	19	18	4	41
10						spherical egg(one oil globule)12	単脂球形卵12	45	46	20	111
11						spherical egg(one oil globule)13	単脂球形卵13	1	1	1	3
12						spherical egg(one oil globule)14	単脂球形卵14			1	1
13						spherical egg(several oil globules)3	多脂球形卵3	2			2
種類数							10	10	10	13	
合計							191	263	209	663	

注)ハダカイワシ目 : 卵径0.95~1.05mm,油球径0.18~0.21mm,油球数1個,卵膜に三枚羽根状突起有り

アオブダイ亜科1 : 卵径1.28~1.43×0.51~0.60mm,油球径0.13~0.16mm,油球数1個

タチウオ科 : 卵径1.82mm,油球径0.41mm,油球数1個

無脂球形卵4 : 卵径0.62~0.66mm

単脂球形卵7 : 卵径0.56~0.59mm,油球径0.10~0.12mm

単脂球形卵8 : 卵径0.60~0.69mm,油球径0.13~0.15mm

単脂球形卵9 : 卵径0.70~0.79mm,油球径0.15~0.18mm

単脂球形卵10 : 卵径0.80~0.89mm,油球径0.19~0.23mm

単脂球形卵11 : 卵径0.90~1.00mm,油球径0.19~0.24mm

単脂球形卵12 : 卵径1.05~1.20mm,油球径0.24~0.28mm

単脂球形卵13 : 卵径1.33~1.35mm,油球径0.29~0.35mm

単脂球形卵14 : 卵径1.63mm,油球径0.35mm

多脂球形卵3 : 卵径0.98~1.00mm,油球径0.02~0.08mm,油球数14~35個

表 5-24 稚仔魚調査結果一覧（冬季）

単 位：個・個体/曳網

No.	門	綱	目	科	種名	地点	R1	R2	R3	合計	
1	脊索動物	硬骨魚	ウナギ	ウミヘビ	Ophichthidae	ウミヘビ科			1 (16.8)	1	
2			ニギス	ソコイワシ	Microstomatidae	ソコイワシ科		1 (5.0)		4 (5.2-6.4)	5
3			ワニトカゲギス	ヨコエソ	<i>Sigmops</i> sp.	ヨコエソ属		2 (6.7-10.6)	1 (5.2)	3 (4.4-7.0)	6
4				キンハダカ	<i>Vinciguerria nimbaria</i>	ヤバウキエソ		1 (4.8)	2 (2.5-4.4)	7 (2.4-14.8)	10
5				ホテイエソ	Melanostomiidae	ホテイエソ科				1 (3.9)	1
6			ヒメ	フデエソ	Notosudidae	フデエソ科			1 (9.0)		1
7			ハダカイワシ	ハダカイワシ	<i>Myctophum asperum</i>	アラハダカ			1 (6.3)		1
8					Myctophidae	ハダカイワシ科		11 (2.6-3.7)	21 (2.5-4.6)	20 (2.4-3.7)	52
9			タラ	サイウオ	<i>Bregmaceros japonicus</i>	サイウオ			1 (6.2)		1
10			トケウオ	サキフエ	<i>Macroramphosus</i> sp.	サキフエ属			1 (3.7)	1 (3.6)	2
11			スズキ	メバル	<i>Sebastiscus</i> sp.	カサコ属				4 (2.0-2.1)	4
12				ハタ	Serranidae	ハタ科			1 (1.3)		1
13			—	—	Unidentified yolksac larva	不明ふ化仔魚		4 (2.0-2.1)	11 (1.8-2.1)	13 (1.8-2.4)	28
種類数							5	9	9	13	
合計							19	40	54	113	

注：( )内は稚仔魚の全長範囲、単位mmを示す。

表 5-25 底生生物調査結果概要 (春季)

単位：個体数・湿重量/0.05m<sup>2</sup>、( )内は組成比%

調査地点		R1	R2	R3	平均	合計
出現 種数	環形動物門	2	4	2	-	6
	節足動物門	3	5	4	-	9
	合計	5	9	6	-	15
個体数	環形動物門	2	4	2	3	8
	節足動物門	16	70	40	42	126
	合計	18	74	42	45	134
湿重量	環形動物門	0.07	0.05	0.03	0.05	0.15
	節足動物門	0.09	0.07	0.05	0.07	0.21
	合計	0.16	0.12	0.08	0.12	0.36
個体数代表種	ナギサスナホリムシ属 9 (50.0)	<i>Bubocorophium</i> sp. 59 (79.7)	マルソコエビ属 34 (81.0)	(平均値の代表種) <i>Bubocorophium</i> sp. 21 (47.8)		
	<i>Bubocorophium</i> sp. 5 (27.8)	スナカキソコエビ属 7 (9.5)	ナギサスナホリムシ属 3 (7.1)	マルソコエビ属 11 (25.4)		
	マルソコシラエビ 2 (11.1)	ナギサケマ属 2 (2.7)	スナカキソコエビ属 2 (4.8)	ナギサスナホリムシ属 4 (9.0)		
湿重量代表種	ナギサスナホリムシ属 0.05 (31.3)	<i>Bubocorophium</i> sp. 0.04 (33.3)	マルソコエビ属 0.03 (37.5)	(平均値の代表種) <i>Bubocorophium</i> sp. 0.02 (19.4)		
	<i>Dispio</i> sp. 0.04 (25.0)	スナカキソコエビ属 0.02 (16.7)	<i>Armandia</i> sp. 0.02 (25.0)	<i>Armandia</i> sp. 0.02 (19.4)		
	<i>Bubocorophium</i> sp. 0.03 (18.8)	<i>Armandia</i> sp. 0.02 (16.7)	ナギサスナホリムシ属 0.01 (12.5)	ナギサスナホリムシ属 0.02 (16.7)		
	<i>Armandia</i> sp. 0.03 (18.8)		スナカキソコエビ属 0.01 (12.5)	<i>Dispio</i> sp. 0.01 (11.1)		
			イトコカイ科 0.01 (12.5)			

注：1. sp. は属の一種を表す。

2. 代表種は各調査地点での個体数・湿重量の上位3種までを示す。

3. %及び平均値は四捨五入しているため、合計と各種の内訳が一致しない場合がある。

表 5-26 底生生物調査結果概要 (夏季)

単位：個体数・湿重量/0.05m<sup>2</sup>、()内は組成比%

	調査地点	R1	R2	R3	平均	合計
出現 種数	軟体動物門	-	-	1		1
	環形動物門	2	3	1	-	3
	節足動物門	4	1	3	-	6
	合計	6	4	5	-	10
個体数	軟体動物門	-	-	1	*	1
	環形動物門	2	3	3	3	8
	節足動物門	8	1	12	7	21
	合計	10	4	16	10	30
湿重量	軟体動物門	-	-	+	+	+
	環形動物門	0.01	+	0.04	0.02	0.05
	節足動物門	0.04	0.03	0.01	0.03	0.08
	合計	0.05	0.03	0.05	0.04	0.13
個体数代表種	ウシロマエソコエビ <sup>♂</sup> 属	4 (40.0)	<i>Armandia</i> sp. 1 (25.0)	スナカキソコエビ <sup>♂</sup> 属 10 (62.5)	(平均値の代表種) スナカキソコエビ <sup>♂</sup> 属 4 (36.7)	
	ナギ <sup>♂</sup> サスホリムシ属	2 (20.0)	<i>Naineris</i> sp. 1 (25.0)	<i>Armandia</i> sp. 3 (18.8)	<i>Armandia</i> sp. 2 (16.7)	
	<i>Naineris</i> sp.	1 (10.0)	<i>Scoloplos</i> sp. 1 (25.0)	ナギ <sup>♂</sup> サスホリムシ属 1 (6.3)	ウシロマエソコエビ <sup>♂</sup> 属 1 (13.3)	
	<i>Armandia</i> sp.	1 (10.0)	マルソコシラエビ <sup>♂</sup> 1 (25.0)	ハマチ <sup>♂</sup> リカ <sup>♂</sup> イ属 1 (6.3)		
	スナカキソコエビ <sup>♂</sup> 属	1 (10.0)		<i>Tetraleberis</i> sp. 1 (6.3)		
	ヒサソコエビ <sup>♂</sup> 科	1 (10.0)				
湿重量代表種	ウシロマエソコエビ <sup>♂</sup> 属	0.02 (40.0)	マルソコシラエビ <sup>♂</sup> 0.03 (100.0)	<i>Armandia</i> sp. 0.04 (80.0)	(平均値の代表種) <i>Armandia</i> sp. 0.02 (38.5)	
	ナギ <sup>♂</sup> サスホリムシ属	0.01 (20.0)	<i>Armandia</i> sp. +(0.0)	スナカキソコエビ <sup>♂</sup> 属 0.01 (20.0)	マルソコシラエビ <sup>♂</sup> 0.01 (23.1)	
	<i>Armandia</i> sp.	0.01 (20.0)	<i>Naineris</i> sp. +(0.0)	ナギ <sup>♂</sup> サスホリムシ属 +(0.0)	ウシロマエソコエビ <sup>♂</sup> 属 0.01 (15.4)	
	ヒサソコエビ <sup>♂</sup> 科	0.01 (20.0)	<i>Scoloplos</i> sp. +(0.0)	ハマチ <sup>♂</sup> リカ <sup>♂</sup> イ属 +(0.0)		
				<i>Tetraleberis</i> sp. +(0.0)		

注：1. sp. は属の一種を表す。

2. 代表種は各調査地点での個体数・湿重量の上位3種までを示す。

3. %及び平均値は四捨五入しているため、合計と各種の内訳が一致しない場合がある。

4. 湿重量の+は0.01g未満を、個体数の\*は群体性動物のため計数不能であることを示す。

表 5-27 底生生物調査結果概要 (秋季)

単位：個体数・湿重量/0.05m<sup>2</sup>、()内は組成比%

	調査地点	R1	R2	R3	平均	合計
出現種数	環形動物門	4	-	1	-	4
	節足動物門	3	2	2	-	4
	合計	7	2	3	-	8
個体数	環形動物門	4	-	1	2	5
	節足動物門	6	2	2	3	10
	合計	10	2	3	5	15
湿重量	環形動物門	0.04	-	0.02	0.02	0.06
	節足動物門	0.03	0.01	0.01	0.02	0.05
	合計	0.07	0.01	0.03	0.04	0.11
個体数代表種	ウシロマエソコエビ <sup>®</sup> 属	ウシロマエソコエビ <sup>®</sup> 属	ウシロマエソコエビ <sup>®</sup> 属	ウシロマエソコエビ <sup>®</sup> 属	(平均値の代表種)	
	3(30.0)	1(50.0)	1(33.3)	ウシロマエソコエビ <sup>®</sup> 属	2(33.3)	
	スナカキソコエビ <sup>®</sup> 属	スナカキソコエビ <sup>®</sup> 属	<i>Armandia</i> sp.	スナカキソコエビ <sup>®</sup> 属	1(20.0)	
	2(20.0)	1(50.0)	1(33.3)	ナギ <sup>®</sup> サスナホリムシ属	1(13.3)	
	<i>Euthalenessa</i> sp.		1(33.3)	<i>Armandia</i> sp.		
	1(10.0)					
	<i>Drilonereis</i> sp.					
	1(10.0)					
スピ <sup>®</sup> オ科						
1(10.0)						
<i>Armandia</i> sp.						
1(10.0)						
マルソコエビ <sup>®</sup> 属						
1(10.0)						
湿重量代表種	ウシロマエソコエビ <sup>®</sup> 属	ウシロマエソコエビ <sup>®</sup> 属	<i>Armandia</i> sp.	(平均値の代表種)		
	0.01(14.3)	0.01(100.0)	0.02(66.7)	<i>Armandia</i> sp.	0.01(27.3)	
	スナカキソコエビ <sup>®</sup> 属	スナカキソコエビ <sup>®</sup> 属	ナギ <sup>®</sup> サスナホリムシ属	ウシロマエソコエビ <sup>®</sup> 属	0.01(18.2)	
	0.01(14.3)	+(0.0)	0.01(33.3)	スナカキソコエビ <sup>®</sup> 属	+(9.1)	
	<i>Euthalenessa</i> sp.		ウシロマエソコエビ <sup>®</sup> 属	ナギ <sup>®</sup> サスナホリムシ属	+(9.1)	
	0.01(14.3)		+(0.0)	<i>Euthalenessa</i> sp.	+(9.1)	
	<i>Drilonereis</i> sp.			<i>Drilonereis</i> sp.	+(9.1)	
	0.01(14.3)				+(9.1)	
スピ <sup>®</sup> オ科				+(9.1)		
0.01(14.3)				+(9.1)		
<i>Armandia</i> sp.				+(9.1)		
0.01(14.3)				+(9.1)		
マルソコエビ <sup>®</sup> 属				+(9.1)		
0.01(14.3)				+(9.1)		

注：1. sp. は属の一種を表す。

2. 代表種は各調査地点での個体数・湿重量の上位3種までを示す。

3. %及び平均値は四捨五入しているため、合計と各種の内訳が一致しない場合がある。

表 5-28 底生生物調査結果概要 (冬季)

単位：個体数・湿重量/0.05m<sup>2</sup>、()内は組成比%

	調査地点	R1	R2	R3	平均	合計
出現種数	紐形動物門	-	-	1	-	1
	軟体動物門	-	1	-	-	1
	星口動物門	-	1	-	-	1
	環形動物門	2	1	1	-	2
	節足動物門	1	3	2	-	5
	合計	3	6	4	-	10
個体数	紐形動物門	-	-	1	*	1
	軟体動物門	-	1	-	*	1
	星口動物門	-	1	-	*	1
	環形動物門	3	2	8	4	13
	節足動物門	3	10	6	6	19
	合計	6	14	15	12	35
湿重量	紐形動物門	-	-	0.01	+	0.01
	軟体動物門	-	0.01	-	+	0.01
	星口動物門	-	0.02	-	0.01	0.02
	環形動物門	0.06	0.02	0.18	0.09	0.26
	節足動物門	0.02	0.02	+	0.01	0.04
	合計	0.08	0.07	0.19	0.11	0.34
個体数代表種	ウシロマエソコエビ <sup>®</sup> 属	<i>Bubocorophium</i> sp.	<i>Euzonus</i> sp.	(平均値の代表種)		
	3 (50.0)	5 (35.7)	8 (53.3)	<i>Euzonus</i> sp.	4 (34.3)	
	<i>Euzonus</i> sp.	スナガキソコエビ <sup>®</sup> 属	マルソコエビ <sup>®</sup> 属	<i>Bubocorophium</i> sp.	2 (14.3)	
	2 (33.3)	3 (21.4)	4 (26.7)			
シノブ <sup>®</sup> ハネラスビ <sup>®</sup> オ	ウシロマエソコエビ <sup>®</sup> 属	ナギ <sup>®</sup> サスナホシ <sup>®</sup> 属	ウシロマエソコエビ <sup>®</sup> 属	2 (14.3)		
1 (16.7)	2 (14.3)	2 (13.3)				
	<i>Euzonus</i> sp.			2 (14.3)		
		2 (14.3)				
湿重量代表種	<i>Euzonus</i> sp.	<i>Euzonus</i> sp.	<i>Euzonus</i> sp.	(平均値の代表種)		
	0.05 (62.5)	0.02 (28.6)	0.18 (94.7)	<i>Euzonus</i> sp.	0.08 (73.5)	
	ウシロマエソコエビ <sup>®</sup> 属	スジ <sup>®</sup> ホシ <sup>®</sup> シ	リナス科	ウシロマエソコエビ <sup>®</sup> 属	0.01 (8.8)	
	0.02 (25.0)	0.02 (28.6)	0.01 (5.3)			
シノブ <sup>®</sup> ハネラスビ <sup>®</sup> オ	ウシロマエソコエビ <sup>®</sup> 属	マルソコエビ <sup>®</sup> 属	+	(0.0)		
0.01 (12.5)	0.01 (14.3)	+				
	<i>Bubocorophium</i> sp.	ナギ <sup>®</sup> サスナホシ <sup>®</sup> 属	+	(0.0)		
	0.01 (14.3)					
	ハマチ <sup>®</sup> リガ <sup>®</sup> イ属			0.01 (14.3)		
	0.01 (14.3)					

注：1. sp. は属の一種を表す。

2. 代表種は各調査地点での個体数・湿重量の上位3種までを示す。

3. %及び平均値は四捨五入しているため、合計と各種の内訳が一致しない場合がある。

4. 湿重量の+は0.01g未満を、個体数の\*は群體性動物のため計数不能であることを示す。



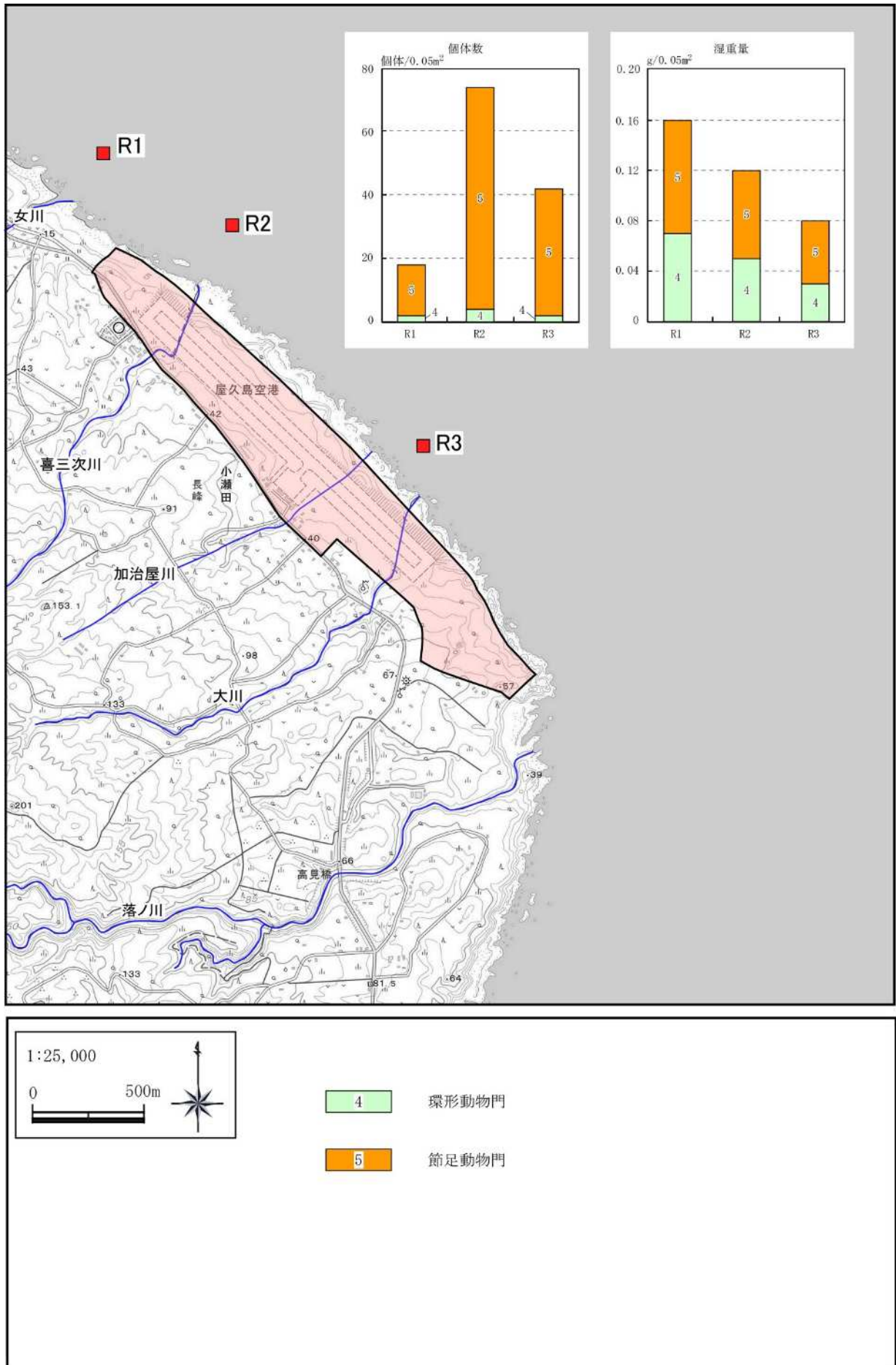


图 5-9 底生生物水平分布图 (春季)

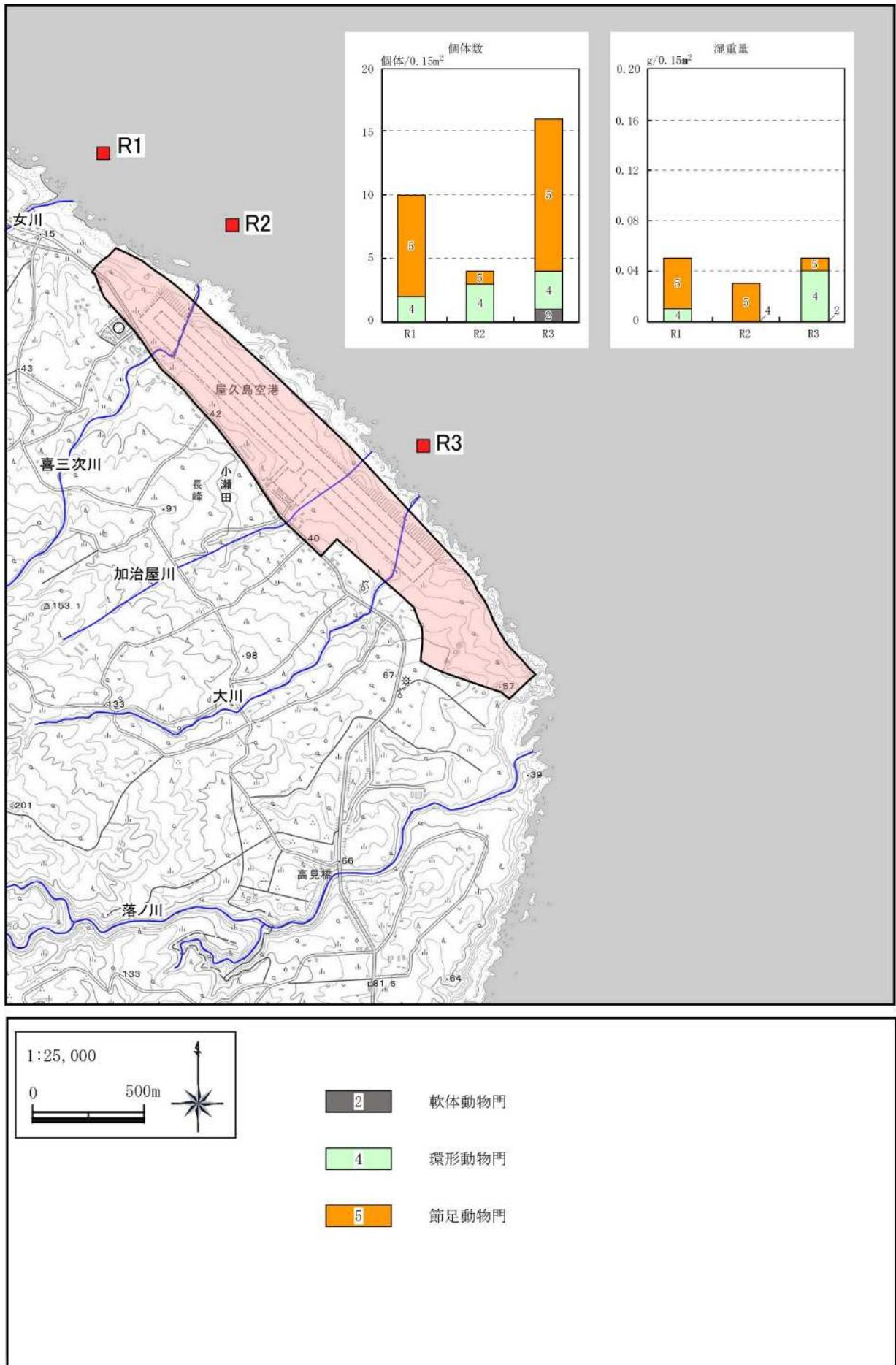


图 5-10 底生物水平分布图 (夏季)

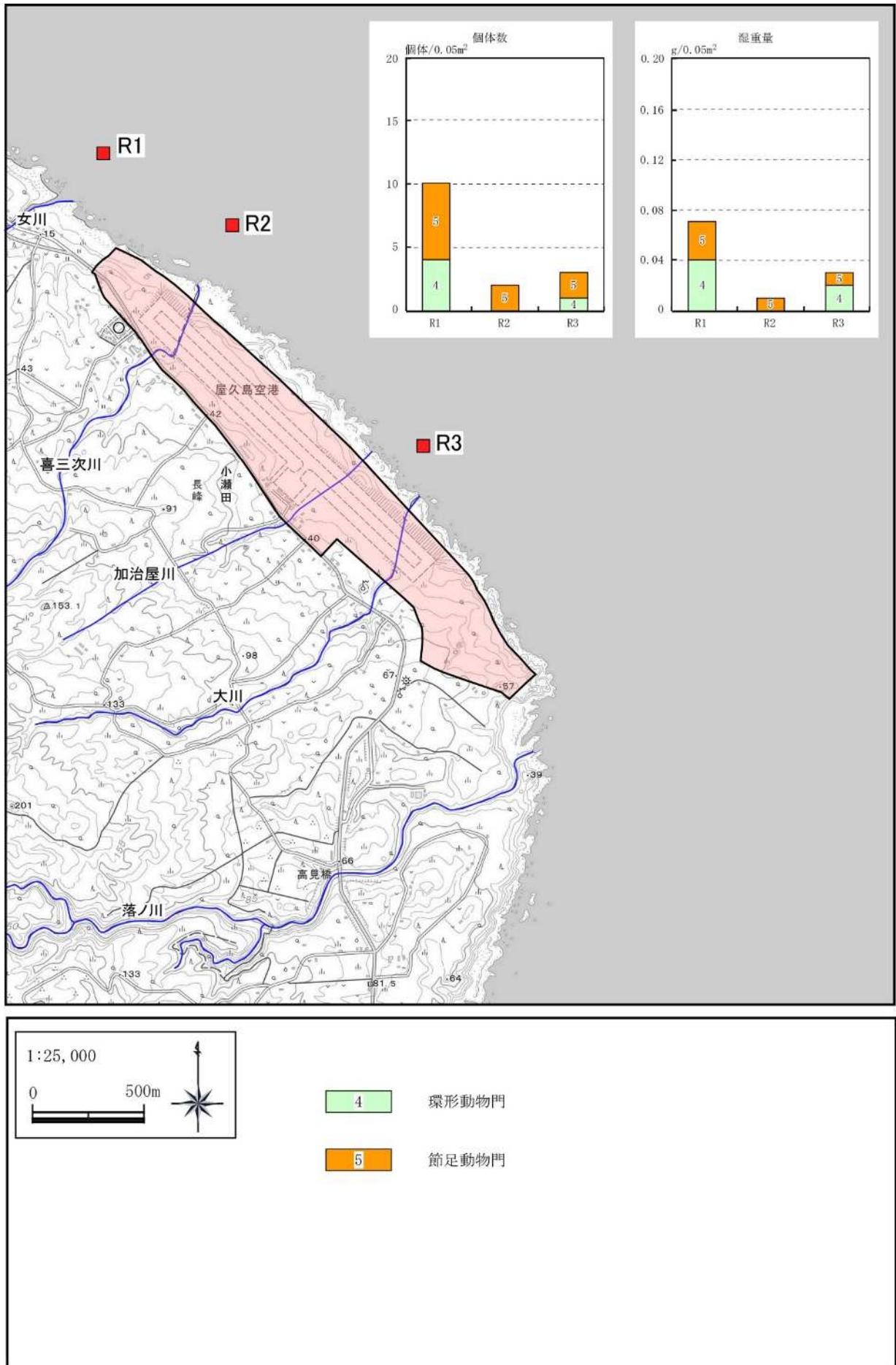


图 5-11 底生物水平分布图 (秋季)

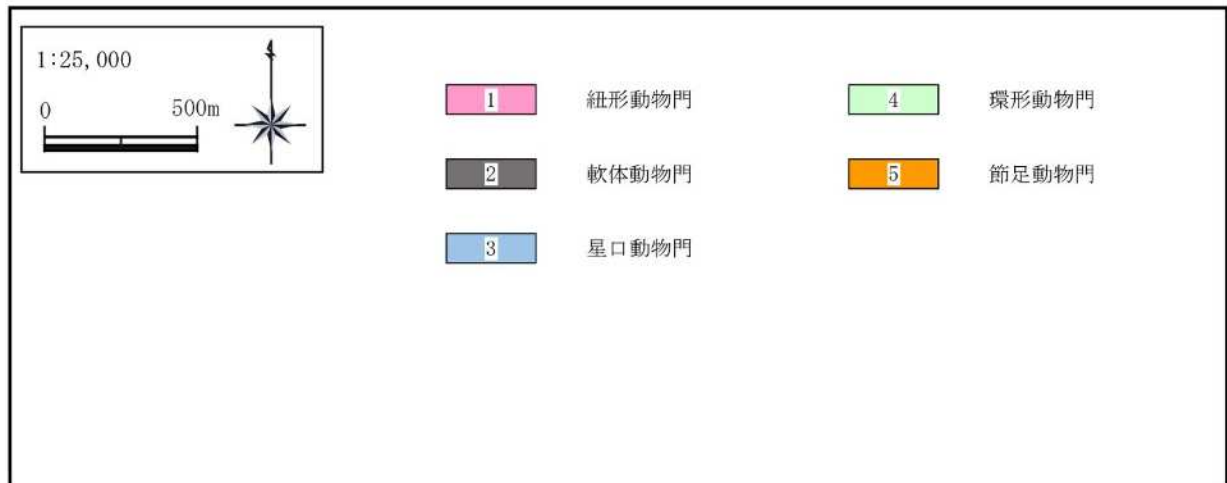
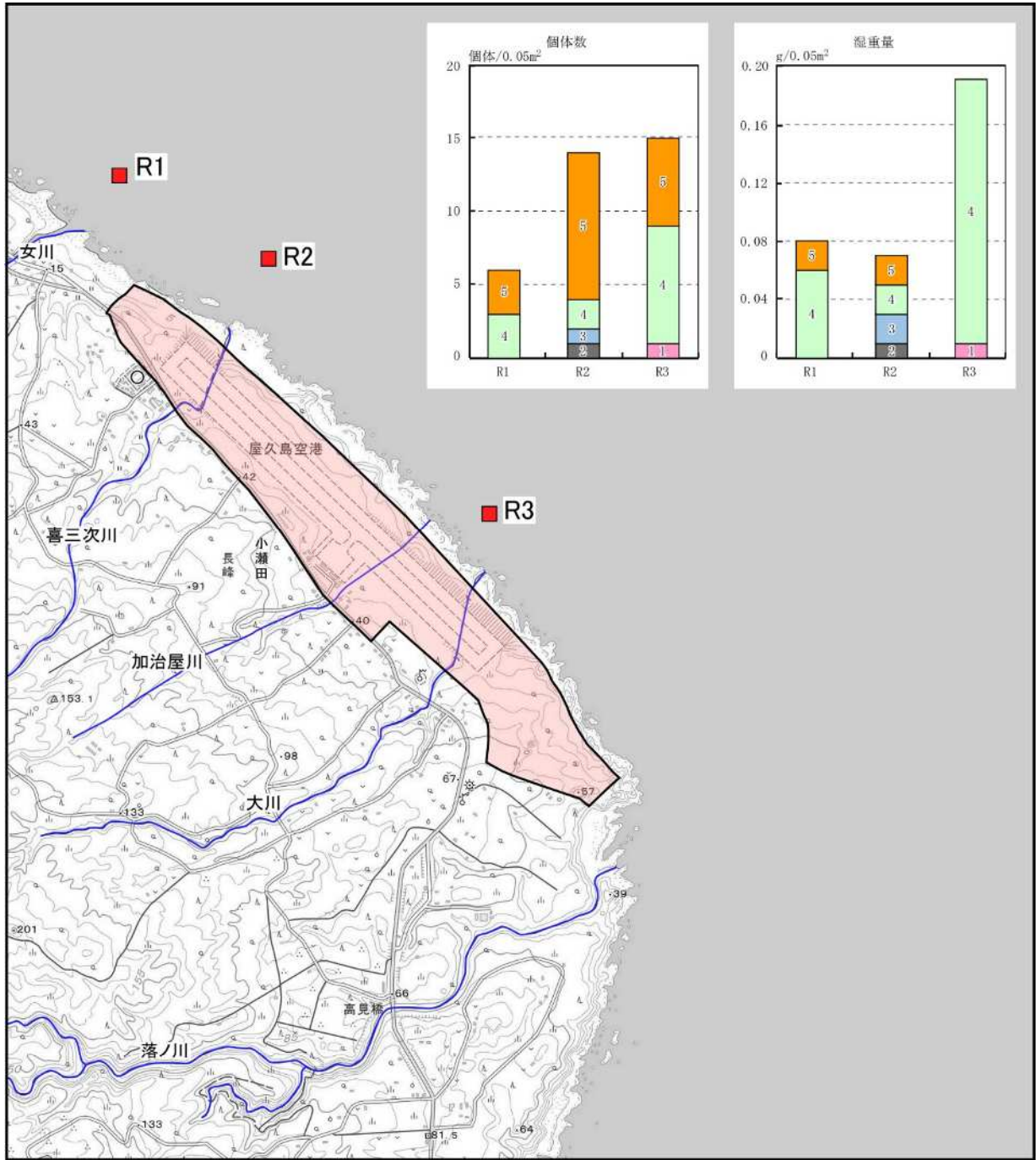


图 5-12 底生生物水平分布图 (冬季)

表 5-29 底生生物調査結果一覧

No.	門	綱	目	科	種名	秋季調査			冬季調査			春季調査			夏季調査															
						R1 個体数	R2 湿重量	R3 個体数	R1 個体数	R2 湿重量	R3 個体数	R1 個体数	R2 湿重量	R3 個体数	R1 個体数	R2 湿重量	R3 個体数													
1	紐形動物	無針	異紐虫	リネウス	Lineidae	リネウス科																								
2	軟体動物	二枚貝	マルスダレカイ	升リマスオ	<i>Ervillea</i> sp.	ハマ升リカイ属				1	0.01							1	+											
3	星口動物	スシホシムシ	スシホシムシ	スシホシムシ	<i>Sipunculus nudus</i>	スシホシムシ																								
4	環形動物	多毛	サンハコカイ	ナリウロコムシ	<i>Euthalenessa</i> sp.		1	0.01																						
5			イソメ	ギホシイソメ	<i>Lumbrinerides havashii</i>	ハヤシギホシイソメ								1	0.01															
6				セグロイソメ	<i>Drilonereis</i> sp.		1	0.01																						
8			ホコサキコカイ	ホコサキコカイ	<i>Naineris</i> sp.												1	+	1	+										
7					<i>Scoloplos</i> sp.									1	0.01				1	+										
9			スビオ	スビオ	<i>Paraprionospio patiens</i>	シノノハネエラスビオ			1	0.01																				
10					<i>Dispio</i> sp.									1	0.04															
11					<i>Prionospio paradisea</i>	マクスビオ										1	0.01													
12					Spionidae	スビオ科	1	0.01																						
13			イトコカイ	イトコカイ	Capitellidae	イトコカイ科																								
14			オフェリアコカイ	オフェリアコカイ	<i>Armandia</i> sp.		1	0.01			1	0.02						1	0.01	1	+	3	0.04							
15					<i>Euzonus</i> sp.				2	0.05	2	0.02	8	0.18																
16	節足動物	貝形虫	ミオトコハ		Cylindroleberididae	<i>Leuroleberis</i> sp.												1	+											
17					<i>Tetraleberis</i> sp.																	1	+							
18		軟甲	端脚	ドロクダムシ	<i>Bubocorophium</i> sp.					5	0.01			5	0.03	59	0.04													
19				ヒサシソコエビ	<i>Harpiniopsis</i> sp.	スナカキソコエビ属	2	0.01	1	+		3	+			7	0.02	2	0.01	1	+		10	0.01						
20					Phoxocephalidae	ヒサシソコエビ科										1	0.01			1	0.01									
21				マルソコエビ	<i>Urothoe</i> sp.	マルソコエビ属	1	0.01																						
22				ツビケソコエビ	<i>Eohaustorius</i> sp.	ウシロマソコエビ属	3	0.01	1	0.01	1	+	3	0.02	2	0.01														
23			等脚	スナホリムシ	<i>Eurydice</i> sp.	ナキサナホリムシ属				1	0.01				2	+	9	0.05			3	0.01	2	0.01		1	+			
24			クマ	ナキサクマ	<i>Bodotria</i> sp.	ナキサクマ属										2	+													
25			十脚	オキエビ	<i>Leptocheila sydniensis</i>	マルソコエビ									2	0.01							1	0.03						
種類数							7	2	3	3	6	4	5	9	6	6	6	4	5											
合計							10	0.07	2	0.01	3	0.03	6	0.08	14	0.07	15	0.19	18	0.16	74	0.12	42	0.08	10	0.05	4	0.03	16	0.05

注:湿重量の+は0.01g未満を示す。

表 5-30 潮間帯生物調査結果概要（春季）

単位：個体数・湿重量/0.25m<sup>2</sup>、（）内は組成比%

調査地点	S1			S2			S3			S4			全層	
	上層	中層	下層	上層	中層	下層	上層	中層	下層	上層	中層	下層	平均	合計
出現種数	海綿動物門	-	-	7	-	-	-	-	-	1	-	-	-	8
	刺胞動物門	-	-	2	-	-	1	-	-	1	-	2	-	4
	扁形動物門	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	紐形動物門	-	1	-	-	-	-	-	-	2	-	-	2	4
	軟体動物門	5	8	8	3	11	5	3	6	5	4	8	14	37
	星口動物門	-	1	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3
	環形動物門	-	-	4	-	2	1	-	-	11	-	-	8	18
	節足動物門	-	3	6	1	3	3	-	3	16	-	4	13	30
	棘皮動物門	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
	合計	5	13	30	4	16	10	3	9	38	4	12	39	106
個体数	海綿動物門	-	-	*	-	-	-	-	-	*	-	-	*	*
	刺胞動物門	-	-	*	-	-	1	-	*	-	-	5	1	6
	扁形動物門	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	*	1
	紐形動物門	-	1	-	-	-	-	-	3	-	-	2	1	6
	軟体動物門	71	157	15	96	193	12	42	39	12	82	141	41	75
	星口動物門	-	2	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
	環形動物門	-	-	9	-	2	1	-	-	30	-	-	15	5
	節足動物門	-	6	31	1	31	49	-	36	125	-	12	62	29
	棘皮動物門	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	*
	合計	71	166	59	97	226	63	42	75	172	82	153	125	111
湿重量	海綿動物門	-	-	0.56	-	-	-	-	-	0.06	-	-	0.05	0.62
	刺胞動物門	-	-	0.29	-	-	0.08	-	-	0.03	-	-	0.04	0.42
	扁形動物門	-	-	0.03	-	-	-	-	-	-	-	-	+	0.03
	紐形動物門	-	+	-	-	-	-	-	-	0.01	-	-	+	0.04
	軟体動物門	10.31	497.39	0.95	5.62	114.84	1.34	5.05	29.32	0.38	4.90	58.99	5.90	61.25
	星口動物門	-	+	+	-	-	-	-	-	0.01	-	-	-	+
	環形動物門	-	-	0.57	-	0.01	+	-	-	0.44	-	-	0.10	0.09
	節足動物門	-	13.57	0.03	0.10	16.68	0.11	-	33.57	2.32	-	10.21	0.24	6.40
	棘皮動物門	-	-	-	-	-	-	-	-	0.03	-	-	-	+
	合計	10.31	510.96	2.43	5.72	131.53	1.53	5.05	62.89	3.28	4.90	69.20	6.29	67.84
個体数代表種	体 <sup>レ</sup> タマキビ <sup>レ</sup>	オハグ <sup>レ</sup> ロカ <sup>レ</sup> キ	イソコエビ <sup>レ</sup> 属	体 <sup>レ</sup> タマキビ <sup>レ</sup>	オハグ <sup>レ</sup> ロカ <sup>レ</sup> キ	ヒク <sup>レ</sup> ナカ <sup>レ</sup> ヨコエビ <sup>レ</sup> 属	アレタマキビ <sup>レ</sup>	ミナミクロフジツボ <sup>レ</sup>	<i>Protohyle</i> sp.	アレタマキビ <sup>レ</sup>	ヨメガ <sup>レ</sup> カサ	イソコエビ <sup>レ</sup> 属	オハグ <sup>レ</sup> ロカ <sup>レ</sup> キ	(平均値の代表種)
	ハトリアオリ	アマオブ <sup>レ</sup> 初 <sup>レ</sup> イ	<i>Syllis</i> spp.	アレタマキビ <sup>レ</sup>	コカ <sup>レ</sup> モカ <sup>レ</sup> イ	シラケウミシメシ属	体 <sup>レ</sup> タマキビ <sup>レ</sup>	ヨメガ <sup>レ</sup> カサ	イソコエビ <sup>レ</sup> 属	体 <sup>レ</sup> タマキビ <sup>レ</sup>	オハグ <sup>レ</sup> ロカ <sup>レ</sup> キ	イロワケクワツケ	体 <sup>レ</sup> タマキビ <sup>レ</sup>	22(19.5)
	アレタマキビ <sup>レ</sup>	コカ <sup>レ</sup> モカ <sup>レ</sup> イ	ヒメケハダ <sup>レ</sup> ヒサ <sup>レ</sup> ラカ <sup>レ</sup> イ	リュウキウアマカ <sup>レ</sup> イ	ミナミクロフジツボ <sup>レ</sup>	イソコエビ <sup>レ</sup> 属	フトスジ <sup>レ</sup> アマカ <sup>レ</sup> イ	ウリアシ	<i>Syllis</i> spp.	フトスジ <sup>レ</sup> アマカ <sup>レ</sup> イ	ウリアシ	カ <sup>レ</sup> カ <sup>レ</sup> ンボ <sup>レ</sup> 科	アレタマキビ <sup>レ</sup>	11(9.9)
	アレタマキビ <sup>レ</sup>	7(4.2)	3(10.0)	2(2.1)	25(11.1)	ウリアシ	1(2.4)	12(16.0)	13(7.6)	1(1.2)	11(7.2)	12(9.6)	アレタマキビ <sup>レ</sup>	11(9.5)
			3(10.0)		25(11.1)					1(1.2)				
			スキ <sup>レ</sup> モトサシコ <sup>レ</sup> キド <sup>レ</sup> リ											
			3(10.0)											
			<i>Terebella</i> spp.											
			3(10.0)											
湿重量代表種	体 <sup>レ</sup> タマキビ <sup>レ</sup>	オハグ <sup>レ</sup> ロカ <sup>レ</sup> キ	イロワケクワツケ	体 <sup>レ</sup> タマキビ <sup>レ</sup>	オハグ <sup>レ</sup> ロカ <sup>レ</sup> キ	ヨメガ <sup>レ</sup> カサ	アレタマキビ <sup>レ</sup>	ミナミクロフジツボ <sup>レ</sup>	トク <sup>レ</sup> イソクズ <sup>レ</sup> ガニ	アレタマキビ <sup>レ</sup>	オハグ <sup>レ</sup> ロカ <sup>レ</sup> キ	イロワケクワツケ	オハグ <sup>レ</sup> ロカ <sup>レ</sup> キ	(平均値の代表種)
	ハトリアオリ	ミナミクロフジツボ <sup>レ</sup>	イソメ科	アレタマキビ <sup>レ</sup>	ミナミクロフジツボ <sup>レ</sup>	ハチ <sup>レ</sup> ヨウヒサ <sup>レ</sup> ヒサ <sup>レ</sup> ラカ <sup>レ</sup> イ属	フトスジ <sup>レ</sup> アマカ <sup>レ</sup> イ	オハグ <sup>レ</sup> ロカ <sup>レ</sup> キ	ミナミクロフジツボ <sup>レ</sup>	フトスジ <sup>レ</sup> アマカ <sup>レ</sup> イ	ヨメガ <sup>レ</sup> カサ	<i>Thylacodes</i> sp.	ミナミクロフジツボ <sup>レ</sup>	56.03(82.6)
	アレタマキビ <sup>レ</sup>	アマオブ <sup>レ</sup> 初 <sup>レ</sup> イ	ウチイロカ <sup>レ</sup> イ属	リュウキウアマカ <sup>レ</sup> イ	ウリアシ	ヒメケハダ <sup>レ</sup> ヒサ <sup>レ</sup> ラカ <sup>レ</sup> イ	体 <sup>レ</sup> タマキビ <sup>レ</sup>	ヨメガ <sup>レ</sup> カサ	列イロサシコ <sup>レ</sup> キド <sup>レ</sup> リ	体 <sup>レ</sup> タマキビ <sup>レ</sup>	カメテ	アコヤカ <sup>レ</sup> イ属	ヨメガ <sup>レ</sup> カサ	5.27(7.8)
	アレタマキビ <sup>レ</sup>	6.23(1.2)	0.33(13.6)	0.32(6.6)	1.56(1.2)	0.14(9.2)	0.12(2.4)	3.48(6.5)	0.27(8.2)	0.49(10.0)	7.16(10.3)	0.61(9.7)	ヨメガ <sup>レ</sup> カサ	1.07(1.6)
			0.62(25.5)	4.49(78.5)	111.12(84.5)	16.66(12.7)	0.60(39.2)	3.84(76.0)	31.04(49.4)	1.43(43.6)	3.55(72.4)	50.00(72.3)	2.39(38.0)	
			0.53(21.8)	0.81(14.2)	16.66(12.7)	0.54(35.3)	1.09(21.6)	24.23(38.5)	0.35(10.7)	0.76(15.5)	7.98(11.5)	1.90(30.2)		

注：1. 湿重量の + は0.01g未満を、個体数の \* は群体性の生物のため計数不能であることを示す。  
 2. 代表種は各調査地点各層での個体数・湿重量が、上位3種までのものを示す。  
 3. %及び平均値は四捨五入しているため、合計と各種の内訳が一致しない場合がある。  
 4. sp. は属の一種を、spp. は属の複数種を表す。



表 5-32 潮間帯生物調査結果概要 (秋季)

単位: 個体数・湿重量/0.25m<sup>2</sup>、()内は組成比%

調査地点	S1			S2			S3			S4			全層	
	上層	中層	下層	上層	中層	下層	上層	中層	下層	上層	中層	下層	平均	合計
出現種数	海綿動物門	-	-	4	-	-	-	-	-	4	-	-	1	-
	刺胞動物門	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2
	扁形動物門	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	紐形動物門	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
	軟体動物門	5	15	12	7	17	-	3	4	6	4	7	2	48
	星口動物門	-	1	4	-	-	-	-	-	2	-	-	1	6
	環形動物門	-	2	11	-	2	-	-	1	14	-	-	7	23
	節足動物門	-	2	9	-	2	-	3	-	10	1	8	11	29
	棘皮動物門	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
	合計	5	20	43	7	22	-	3	9	36	5	15	24	119
個体数	海綿動物門	-	-	*	-	-	-	-	*	-	-	*	*	*
	刺胞動物門	-	-	*	-	1	-	-	-	-	-	-	*	1
	扁形動物門	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	*	1
	紐形動物門	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
	軟体動物門	24	519	15	35	131	-	42	17	10	27	70	3	893
	星口動物門	-	5	4	-	-	-	-	-	2	-	-	1	12
	環形動物門	-	4	44	-	2	-	-	2	28	-	-	31	9
	節足動物門	-	6	38	-	3	-	4	-	52	6	46	116	25
	棘皮動物門	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3
	合計	24	534	103	35	137	-	4	52	92	33	116	154	1,326
湿重量	海綿動物門	-	-	3.75	-	-	-	-	20.42	-	-	-	+	2.01
	刺胞動物門	-	-	1.17	-	0.61	-	-	-	-	-	-	-	0.15
	扁形動物門	-	-	+	-	-	-	-	-	-	-	-	-	+
	紐形動物門	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.02	+
	軟体動物門	1.99	91.30	3.17	5.13	141.17	-	3.47	48.67	0.77	0.58	21.11	+	26.45
	星口動物門	-	0.05	0.02	-	-	-	-	-	+	-	-	-	0.03
	環形動物門	-	+	0.93	-	0.09	-	-	+	0.56	-	-	-	0.20
	節足動物門	-	0.04	0.23	-	3.34	-	-	29.43	0.09	0.26	3.36	0.11	3.07
	棘皮動物門	-	-	4.69	-	-	-	-	-	-	-	-	0.26	0.41
	合計	1.99	91.39	13.96	5.13	145.21	-	+	3.47	78.10	21.84	0.84	24.47	0.62
個体数代表種	イボタマキヒ	オハクノカキ	イノコエヒ 属	イボタマキヒ	オハクノカキ	ウミナナフシ 属	アレタマキヒ	シメクロフシツボ	イノコエヒ 属	タイワンタマキヒ	ヨムカサ	チョビヒケモクス	(平均値の代表種)	
	19 (79.2)	371 (69.5)	26 (25.2)	24 (68.6)	67 (48.9)	2 (50.0)	32 (76.2)	27 (51.9)	22 (23.9)	16 (48.5)	47 (40.5)	88 (57.1)	オハクノカキ 38 (34.6)	
	アレタマキヒ	ウミナナフシ	Syllis spp.	アレタマキヒ	ウミナナフシ	短尾下目の幼カノハ 期幼生	イボタマキヒ	オハクノカキ	チョビヒケモクス	コガモガイ	チョビヒケモクス	Syllis spp.	チョビヒケモクス 10 (9.3)	
	2 (8.3)	48 (9.0)	17 (16.5)	3 (8.6)	16 (11.7)	1 (25.0)	7 (716.7)	8 (15.4)	10 (10.9)	6 (18.2)	25 (21.6)	9 (5.8)	オハクノカキ 6 (5.7)	
	クビレクワケ	アマノハナカキ	シボリイノメ	リュウキュウアマノハナカキ	チリハナカキ	スリカ科	アマノハナカキ	ウミナナフシ	ネツタイヒケナカノコエヒ 属	オオウツシツボ	オハクノカキ	ムラサキイノメ 属	ウミナナフシ 6 (5.7)	
	1 (4.2)	26 (4.9)	12 (11.7)	2 (5.7)	10 (7.3)	1 (25.0)	3 (7.1)	7 (13.5)	8 (8.7)	6 (18.2)	13 (11.2)	8 (5.2)		
リュウキュウアマノハナカキ			インタミアマノハナカキ						アレタマキヒ					
1 (4.2)			2 (5.7)						4 (12.1)					
キハアマノハナカキ			クロタマキヒモトノキ											
1 (4.2)			2 (5.7)											
湿重量代表種	イボタマキヒ	オハクノカキ	ホナガノケ	イボタマキヒ	オハクノカキ	ウミナナフシ 属	アレタマキヒ	オハクノカキ	Lissodendoryx sp.	タイワンタマキヒ	オハクノカキ	ホナガノケ	(平均値の代表種)	
	1.39 (69.8)	79.90 (87.4)	4.69 (33.6)	2.58 (50.3)	135.81 (93.5)	+(0.0)	2.29 (66.0)	47.76 (61.2)	10.85 (49.7)	0.26 (31.0)	16.16 (66.0)	0.26 (41.9)	オハクノカキ 23.30 (72.3)	
	クビレクワケ	テウレイシ	シカールカイン 属	リュウキュウアマノハナカキ	カメノテ	短尾下目の幼カノハ 期幼生	アマノハナカキ	シメクロフシツボ	ネカイン 科	オオウツシツボ	ヨムカサ	チョビヒケモクス	シメクロフシツボ 2.55 (7.9)	
	0.20 (10.1)	5.30 (5.8)	2.82 (20.2)	0.81 (15.8)	3.34 (2.3)	+(0.0)	1.07 (30.8)	29.43 (37.7)	5.02 (23.0)	0.26 (31.0)	2.71 (11.1)	0.09 (14.5)	Lissodendoryx sp. 0.90 (2.8)	
	キハアマノハナカキ	ウミナナフシ	コシガサ科サマエ	インタミアマノハナカキ	ヒメタマキヒ	スリカ科	イボタマキヒ	ウミナナフシ	シカールカイン 属	コガモガイ	カメノテ	ジュズイノメ		
	0.16 (8.0)	2.05 (2.2)	2.07 (14.8)	0.81 (15.8)	1.68 (1.2)	+(0.0)	0.11 (3.2)	0.89 (1.1)	4.04 (18.5)	0.16 (19.0)	2.22 (9.1)	0.07 (11.3)		
									アレタマキヒ		Idanthysus sp.			
									0.13 (15.5)		0.07 (11.3)			

注: 1. 湿重量の + は 0.01g未満を、個体数の \* は群體性の生物のため計数不能であることを示す。  
 2. 代表種は各調査地点各層での個体数・湿重量が、上位3種までのものを示す。  
 3. %及び平均値は四捨五入しているため、合計と各種の内訳が一致しない場合がある。  
 4. sp. は属の一種を、spp. は属の複数種を表す。





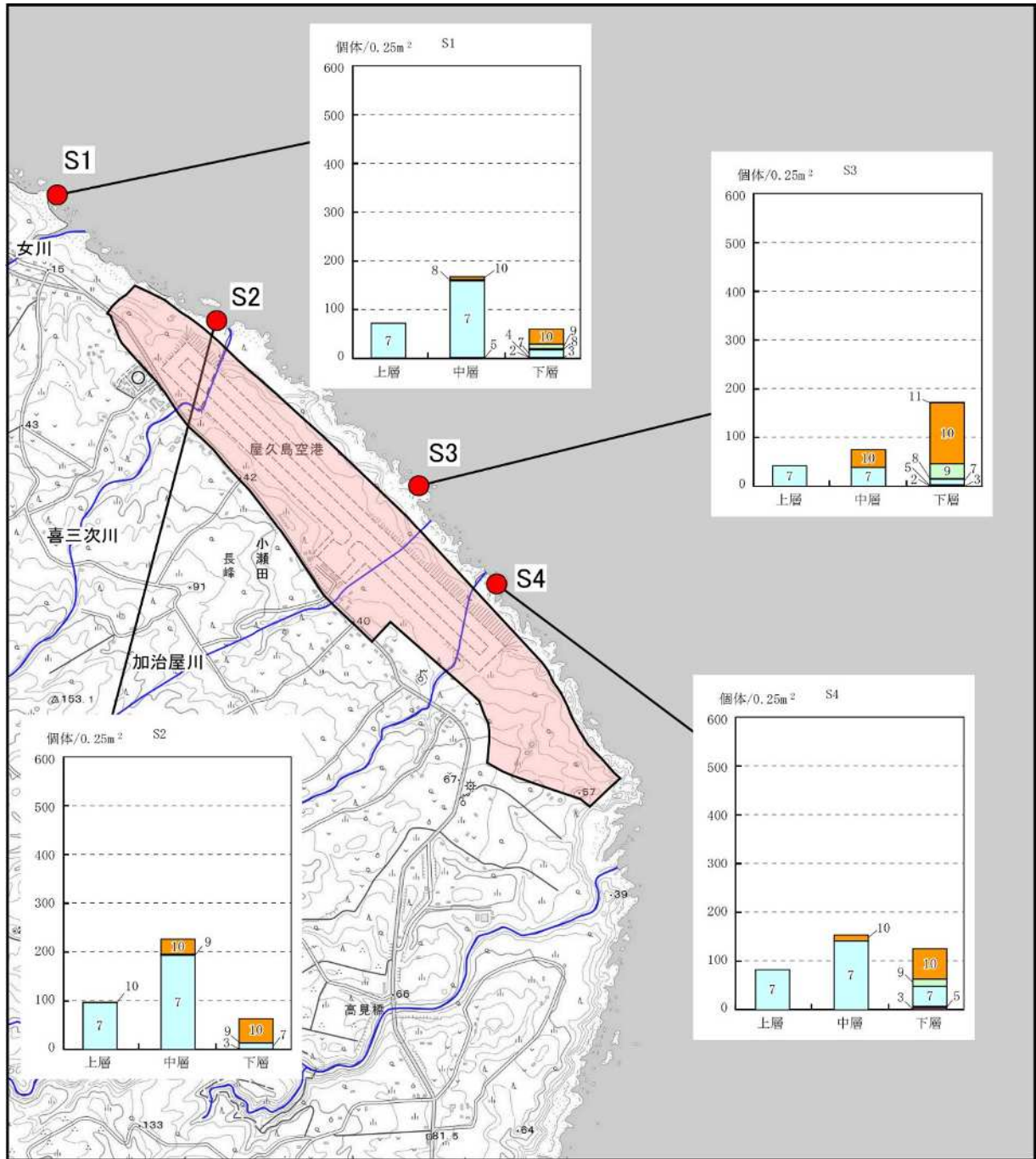


図 5-13 潮間帯生物水平分布図-個体数 (春季)

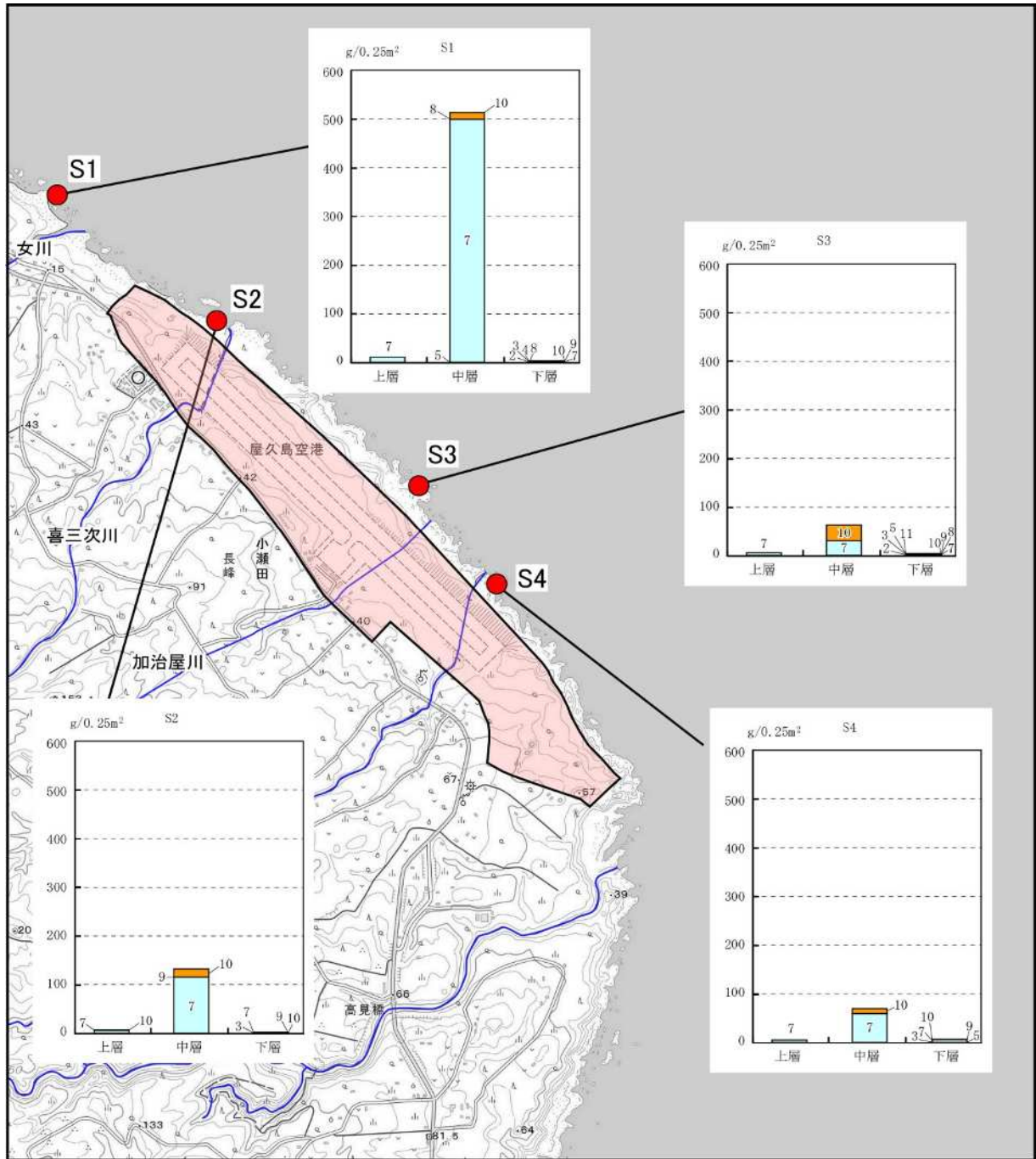


図 5-14 潮間帯生物水平分布図-湿重量 (春季)

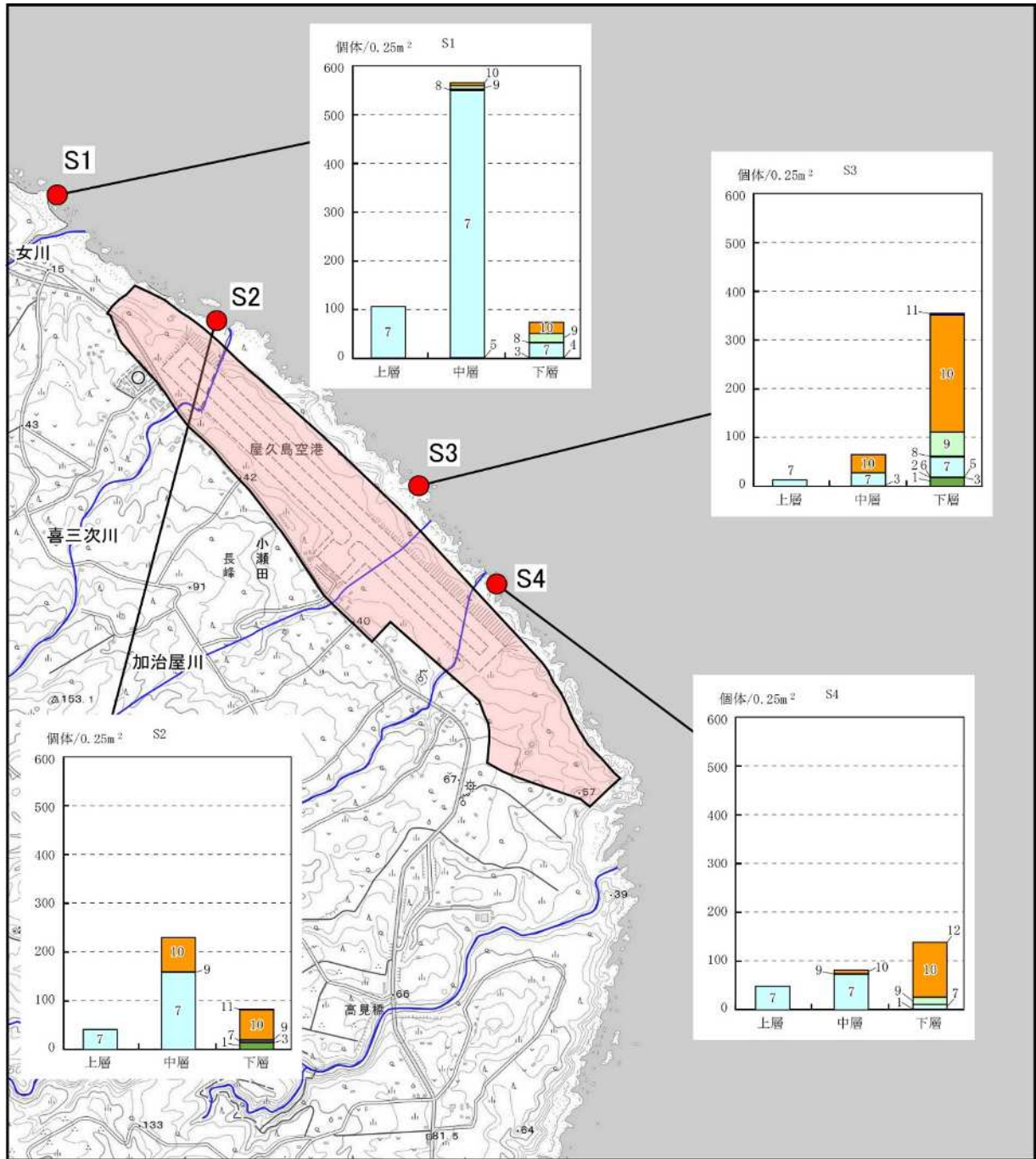


図 5-15 潮間帯生物水平分布図-個体数 (夏季)

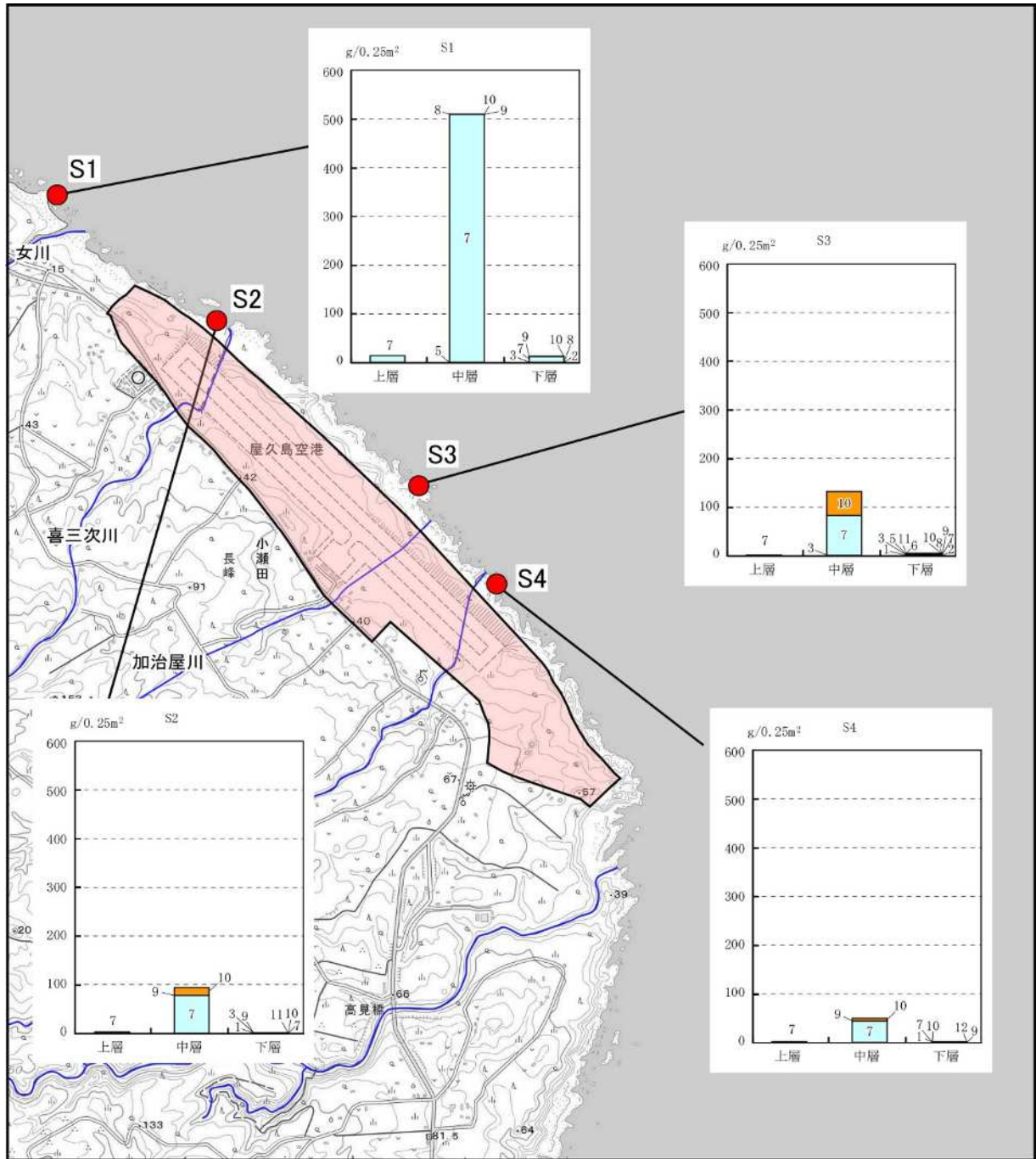


図 5-16 潮間帯生物水平分布図-湿重量 (夏季)

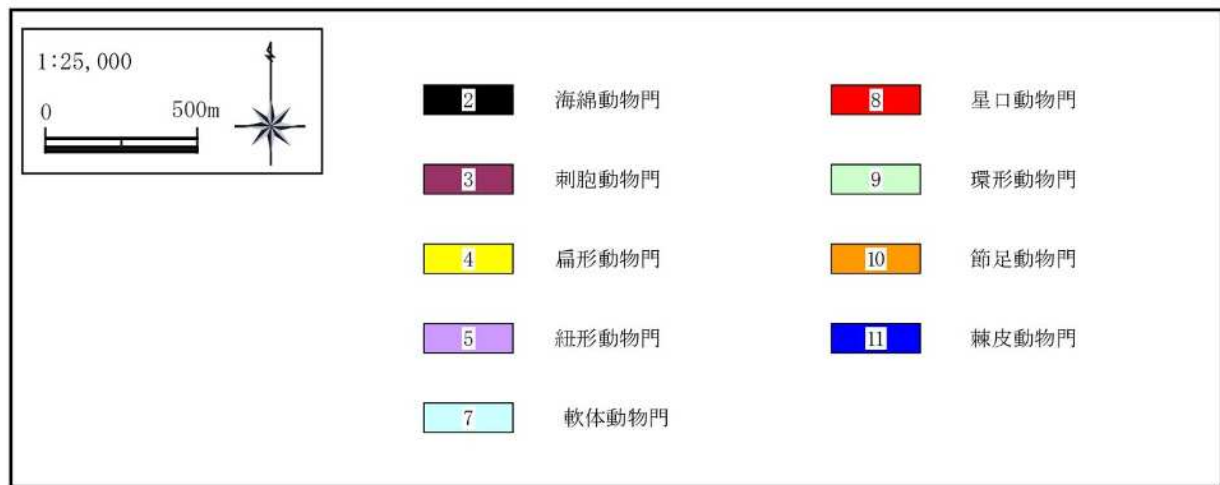
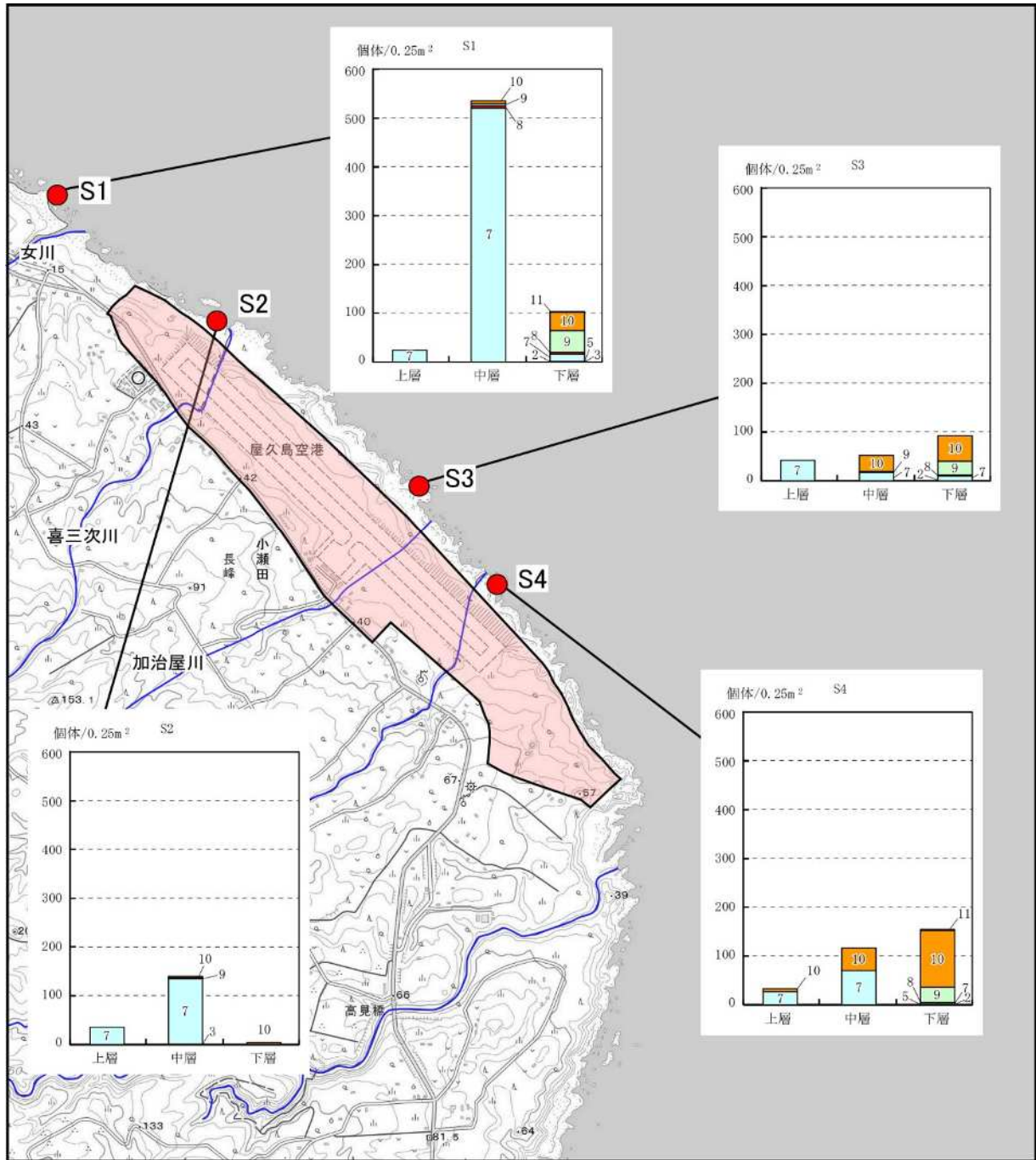


図 5-17 潮間帯生物水平分布図-個体数 (秋季)

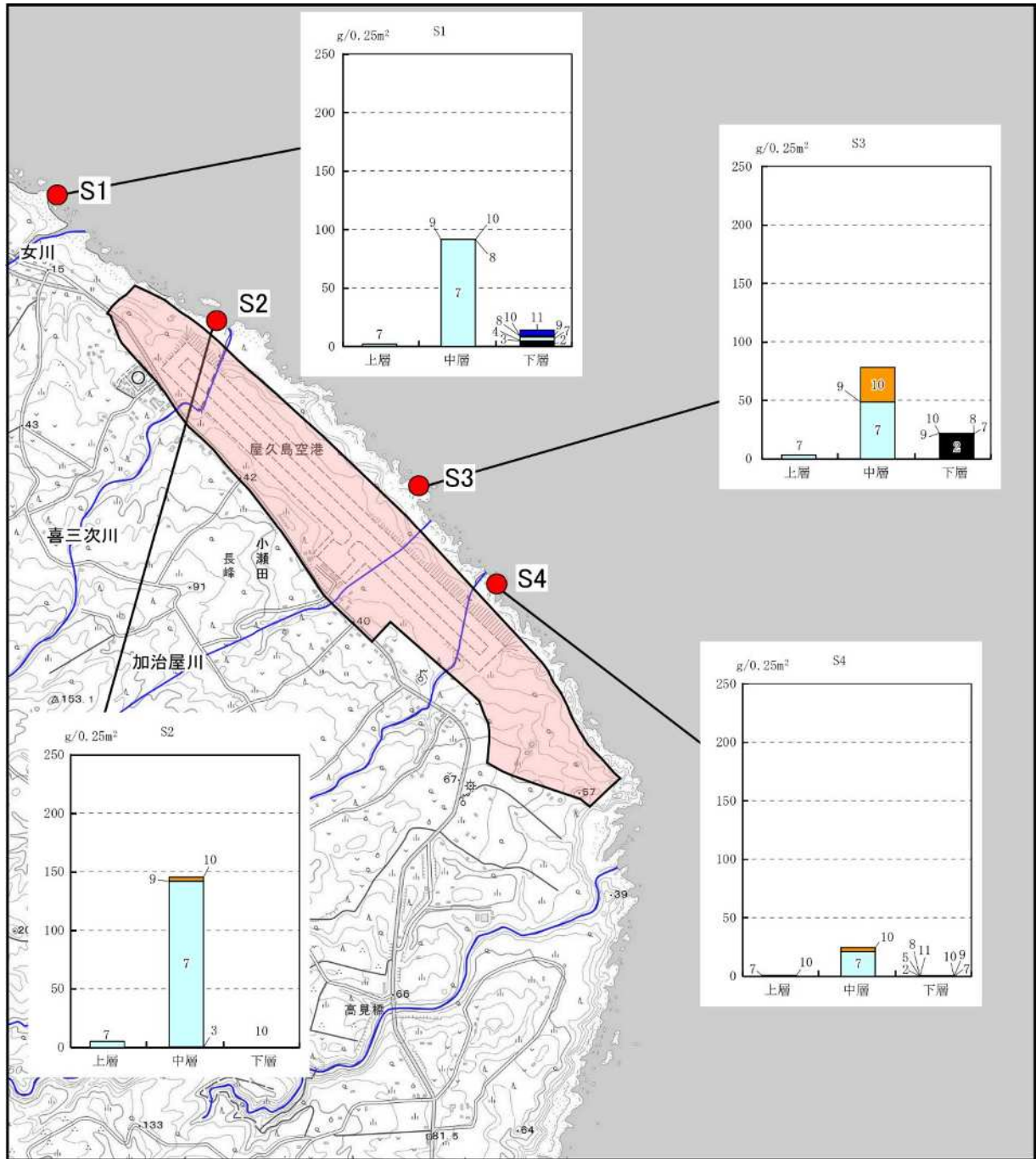


図 5-18 潮間帯生物水平分布図-湿重量 (秋季)

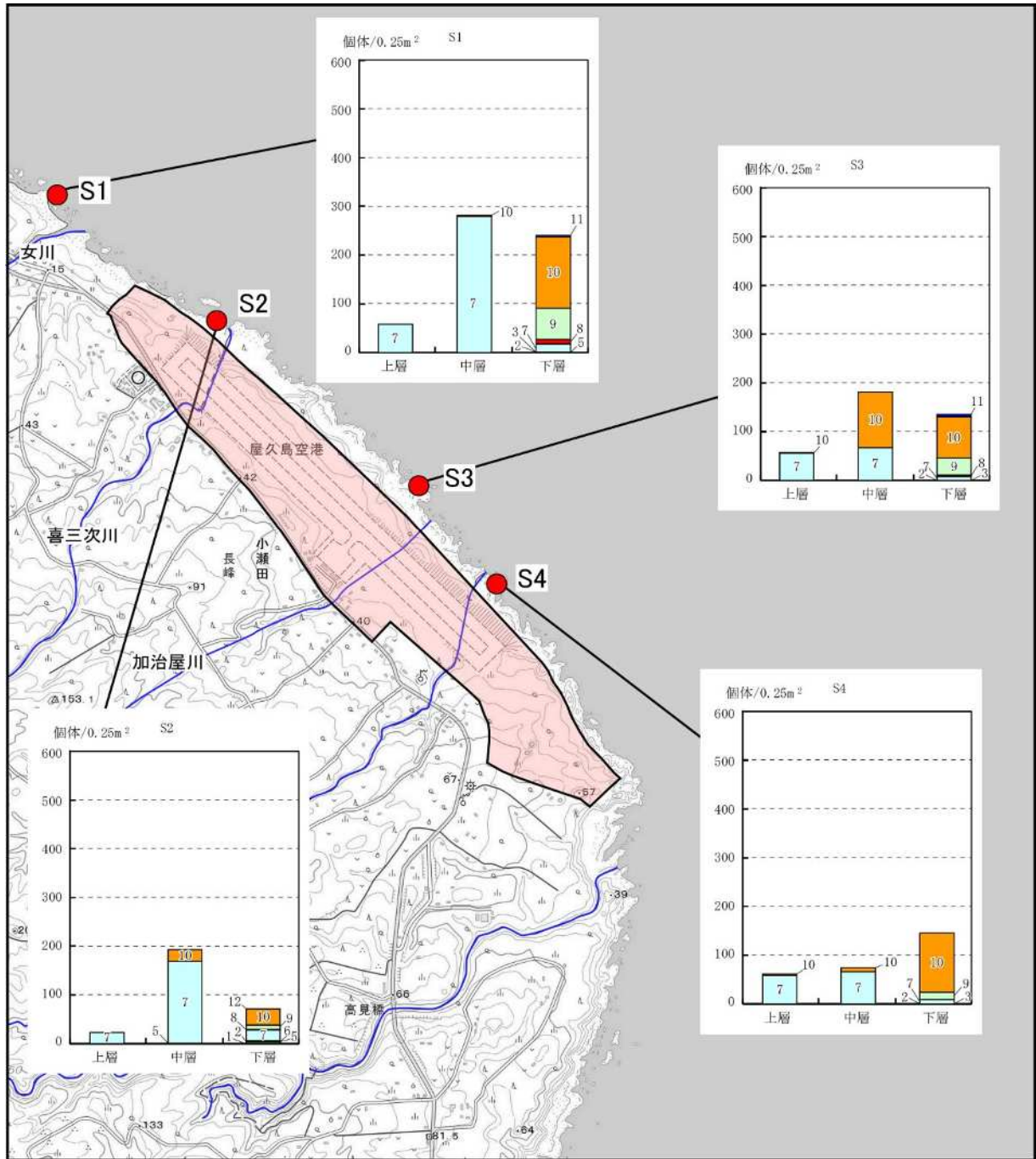


図 5-19 潮間帯生物水平分布図-個体数 (冬季)



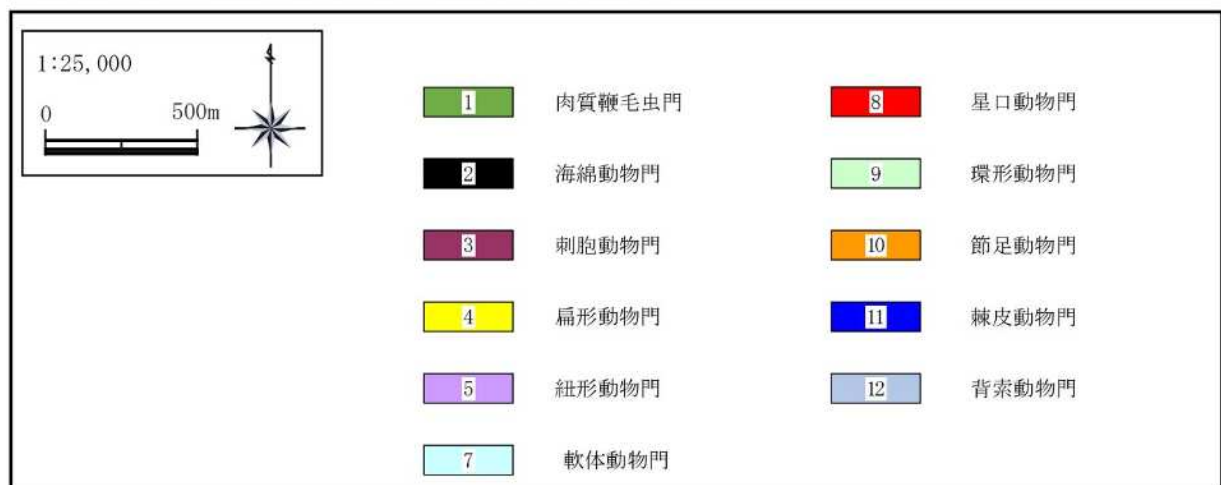
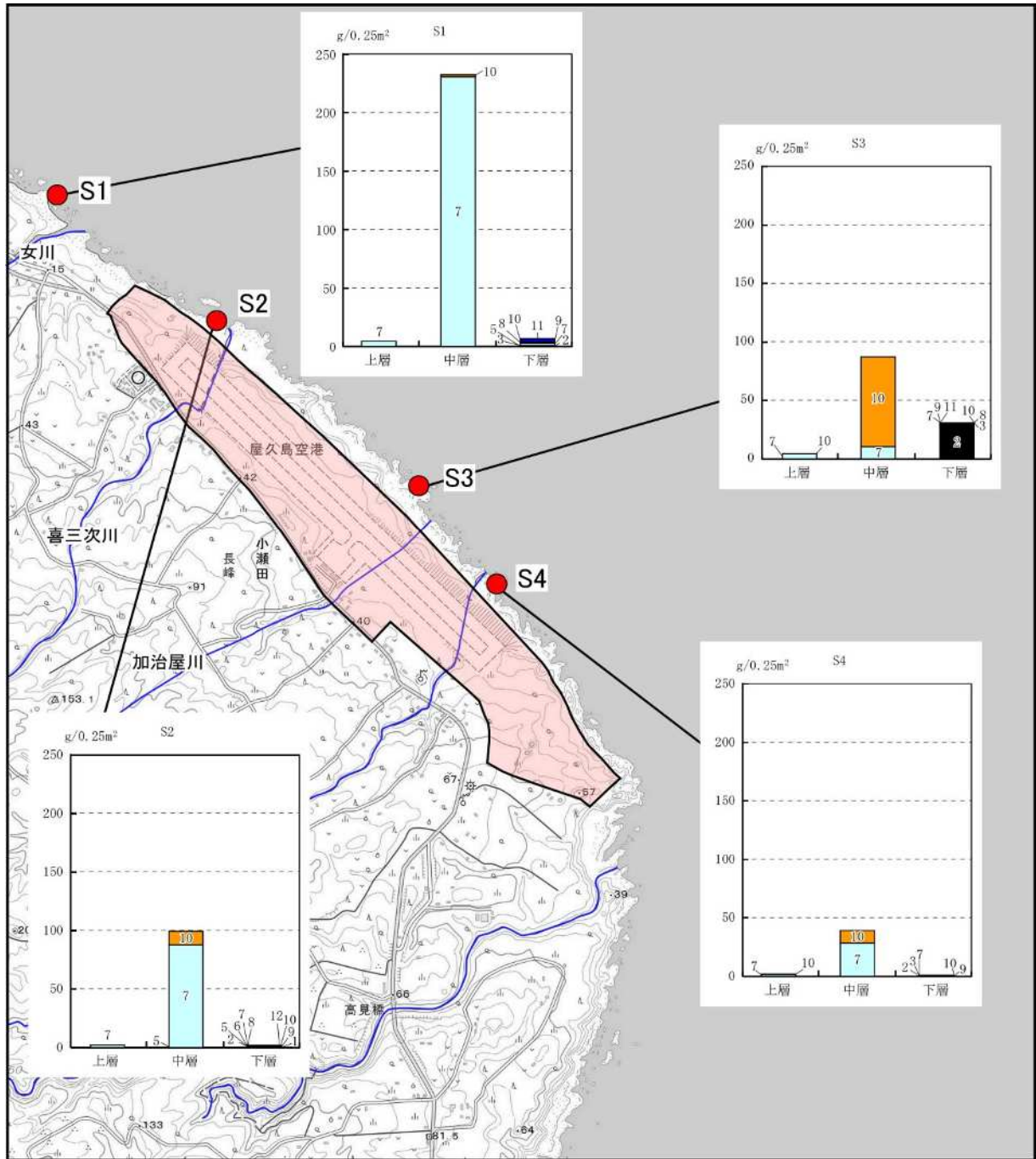


图 5-20 潮間帶生物水平分布图-湿重量 (冬季)